

## 第4章 データ集

本章は、大阪府域における環境の状況を把握するため、府及び市町村が実施している大気汚染、騒音・振動の測定結果及び自動車保有台数・交通量等の自動車に関する情報等、自動車環境対策に関連するデータを取りまとめたものである。

### 1 大気汚染の現況

#### (1) 大気汚染に係る環境基準

大気汚染に係る環境基準は、人の健康を保護し生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準として、環境基本法第16条に基づき主要な大気汚染物質について、表4-1-1のとおり設定されている。このうち、自動車排出ガスに関連するものとしては、二酸化窒素、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、ベンゼン及び微小粒子状物質がある。浮遊粒子状物質の中でも粒径の小さい微小粒子状物質（PM<sub>2.5</sub>）については、平成21年9月に新たに環境基準が設定された。なお、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質による大気汚染の状態を評価する方法としては、短期的評価及び長期的評価が示されており、微小粒子状物質（PM<sub>2.5</sub>）については、長期基準と短期基準を用いて長期的評価を行うとされている。

表4-1-1 大気汚染に係る環境基準

大気汚染物質	環 境 基 準
二 酸 化 窒 素	1時間値の1日平均値が0.04ppm から0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
二 酸 化 硫 黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm 以下であり、かつ1時間値が0.1ppm 以下であること。
一 酸 化 炭 素	1時間値の1日平均値が10ppm 以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm 以下であること。
浮 遊 粒 子 状 物 質	1時間値の1日平均値が0.10ng/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ1時間値が0.20ng/m <sup>3</sup> 以下であること。
微 小 粒 子 状 物 質	1年平均値が15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m <sup>3</sup> 以下であること。
光化学オキシダント	1時間値が0.06 ppm以下であること。 [参考]非メタン炭化水素の指針値：午前6時から9時までの3時間平均値が0.20 ppmCから0.31 ppmCの範囲内又はそれ以下であること。
ベ ン ゼ ン	1年平均値が0.003 mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2 mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2 mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
ジクロロメタン	1年平均値が0.15 mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
ダイオキシン類	1年平均値が0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。

(注) 工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については適用しない。

環境基準による大気汚染の評価

(二酸化窒素)

<p>年間における二酸化窒素の1日平均値のうち、低い方から<b>98%</b>に相当するもの（1日平均値の年間<b>98%</b>値）で評価を行う。</p> <p>ただし、1時間値の欠測が4時間を超える測定日の1日平均値は用いないものとし、年間における測定時間が<b>6,000</b>時間に満たない測定局については評価の対象としない。</p>
--

(二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質)

<p>短期的評価</p>	<p>連続して又は随時に行った測定結果により、測定を行った日又は時間について評価を行う。</p> <p>なお、1日平均値の評価に当たっては、1時間値の欠測が4時間を超える場合には、評価の対象としない。</p>
<p>長期的評価</p>	<p>年間における1日平均値のうち、高い方から<b>2%</b>の範囲内にあたるものを除外して評価を行う。</p> <p>ただし、1日平均値について環境基準を超える日が2日以上連続した場合には、このような取扱いを行わないこととして、その評価を行う。</p>

(光化学オキシダント)

<p>1時間値について評価を行う。</p>
-----------------------

(ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、ダイオキシン)

<p>1年平均値について評価を行う。</p>
------------------------

(微小粒子状物質)

<p>短期基準に関する評価</p>	<p>年間における1日平均値のうち、低い方から<b>98%</b>に相当するもの（1日平均値の年間<b>98%</b>パーセントイル値）で評価を行う。</p>	<p>1時間値の欠測が4時間を超える測定日の1日平均値は用いないものとし、年間の総有効測定日数が<b>250</b>日に満たない測定局については評価の対象としない。</p>
<p>長期基準に関する評価</p>	<p>1年平均値について評価を行う。</p>	<p>短期基準と長期基準の両方を達成した場合に、環境基準を達成したものとする。</p>

## (2) 大気汚染常時監視測定局の設置状況

大気汚染物質のうち、窒素酸化物、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、光化学オキシダント及び非メタン炭化水素については、大気汚染防止法に基づく大気汚染常時監視測定局を設置し、連続測定を行っている。微小粒子状物質については平成23年度から測定機の整備が進んでいる。

大気汚染常時監視測定局は、道路から離れ自動車排出ガスの影響が小さい一般環境大気測定局（以下、「一般局」という）と、道路に面し自動車排出ガスの影響が大きい自動車排出ガス測定局（以下、「自排局」という）がある。大阪府域における大気汚染常時監視測定局の設置状況は表4-1-2及び表4-1-3のとおりで、設置場所は図4-1-1のとおりである。

表4-1-2 大気汚染常時監視測定局の設置状況（平成25年度）

区分	項目 測定局数	測定項目別設置状況						
		一酸化窒素、 二酸化窒素	二酸化硫黄	一酸化炭素	浮遊 粒子状 物質	微小 粒子状 物質	光化学 オキシダント	非メタン 炭化水素
一般局	70(1)	67(1)	45(1)	5(1)	68(1)	35(2)[1]	67(1)	19(1)
自排局	36	36	8	12	34	16[2]	3	12
合計	106(1)	103(1)	53(1)	17(1)	102(1)	51(2)[3]	70(1)	31(1)

平成25年度内で測定を終了した局・項目を含む延べ数。

( )内は、年度内で測定を終了した局・項目数の内数

[ ]内は、測定方法が環境省の認定基準を満たさず参考値として測定している局数の内数

(大阪府調)

表4-1-3 大気汚染常時監視測定局の設置主体（平成25年度）

設置主体		一般局	自排局
大阪府		20	8
政令市	大阪市	15	11
	堺市	9	6
	豊中市	1	2
	吹田市	3	1
	高槻市	3(1)	2
	枚方市	3	2
	八尾市	2	2
	東大阪市	2	1
	小計	38	27
一般市		12	1
合計		70(1)	36

平成25年度内で測定を終了した局を含む延べ数。

( )内は、年度内で測定を終了した局数の内数

一般市とは、交野市、寝屋川市、門真市、守口市、松原市、藤井寺市、柏原市、茨木市及び高石市の9市。

(大阪府調)

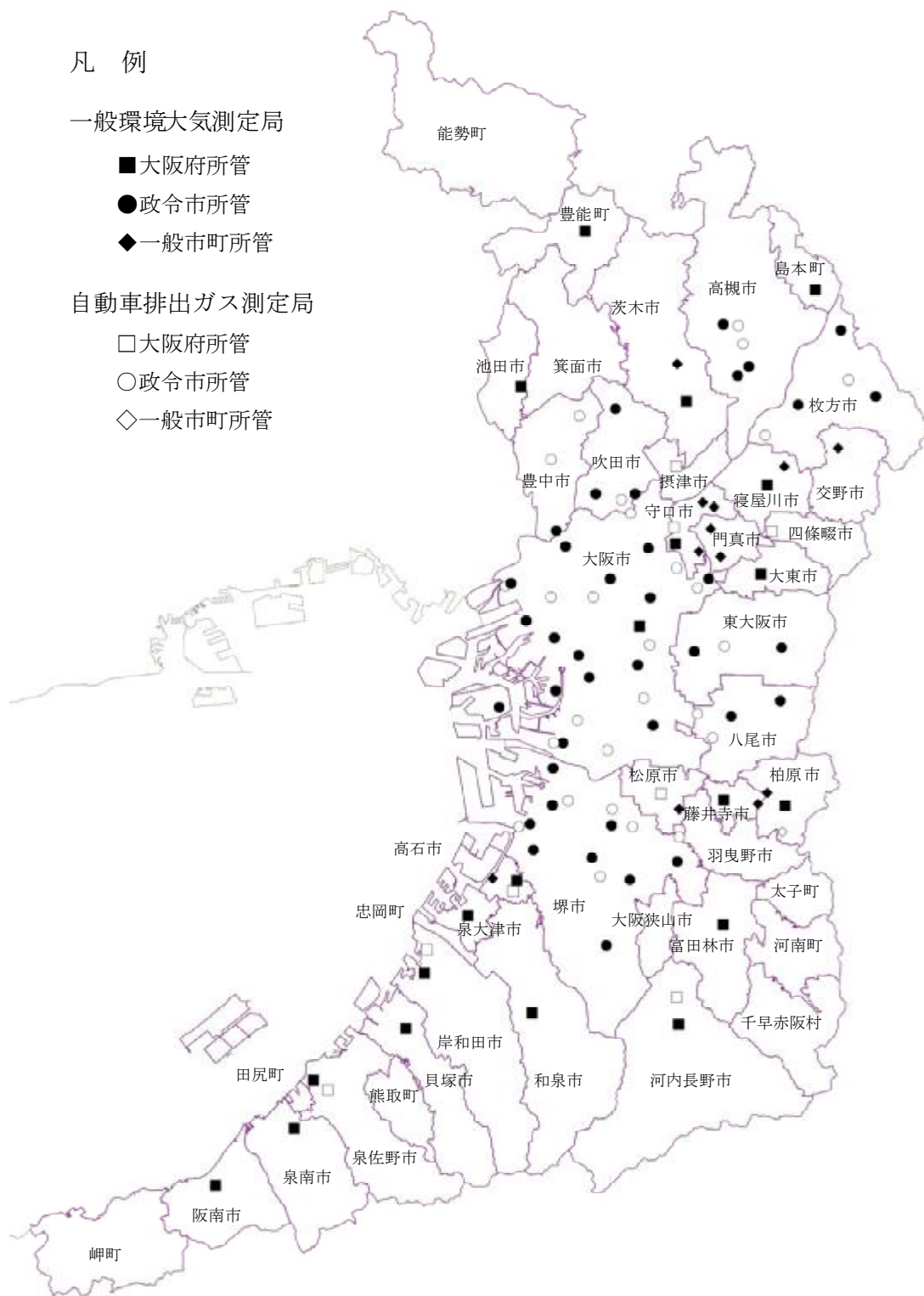


図 4 - 1 - 1 大気環境常時監視測定局設置状況(平成 25 年度)

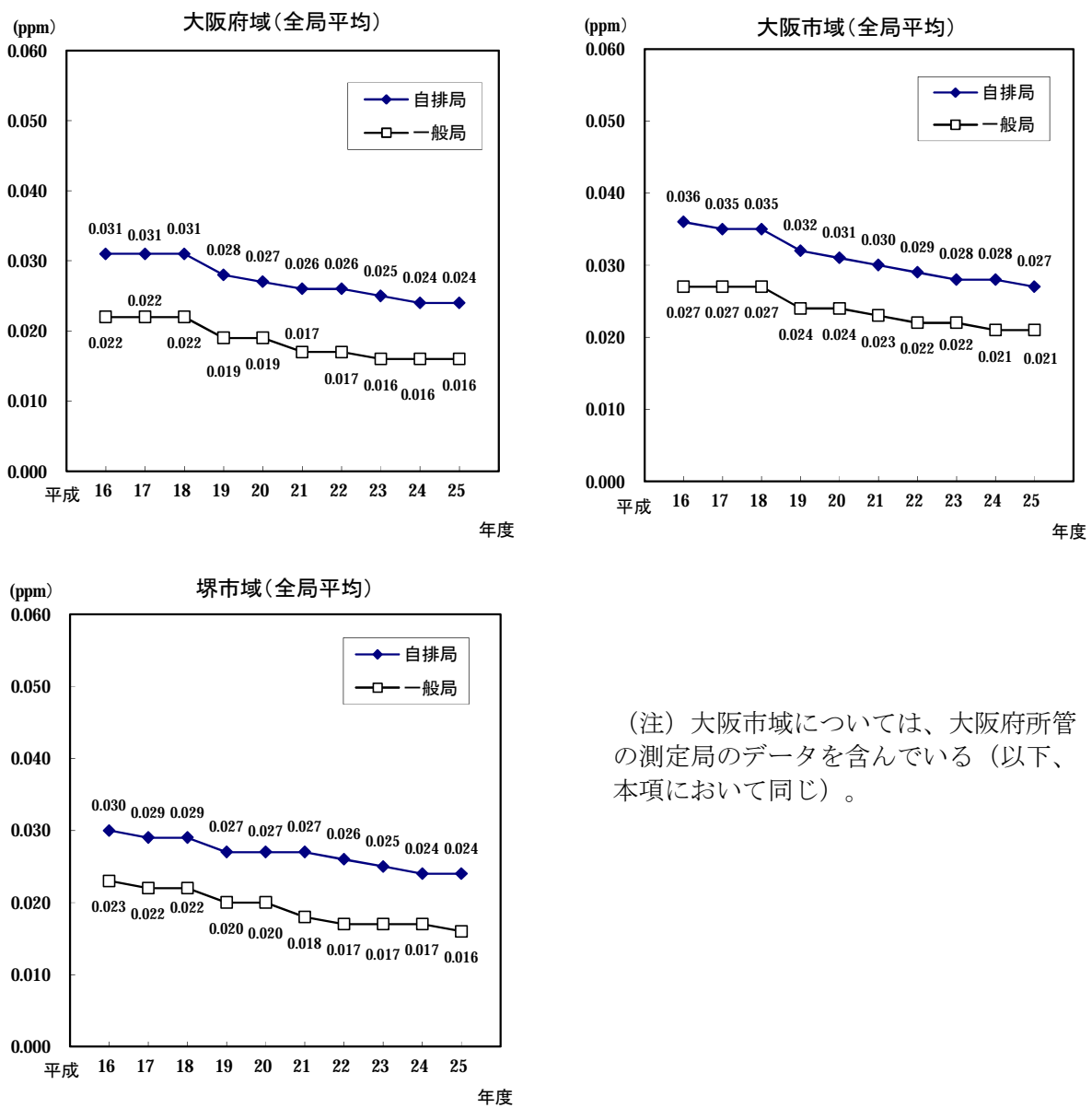
### (3) 汚染濃度の状況

#### ア 二酸化窒素

二酸化窒素などの窒素酸化物は、物が燃焼する際に空気や燃料中に含まれる窒素が酸素と結合して発生する物質である。

大阪府域、大阪市域及び堺市域の測定局における二酸化窒素濃度の年平均値の推移は図4-1-2のとおりである。平成16年度以降、緩やかな減少傾向を示している。

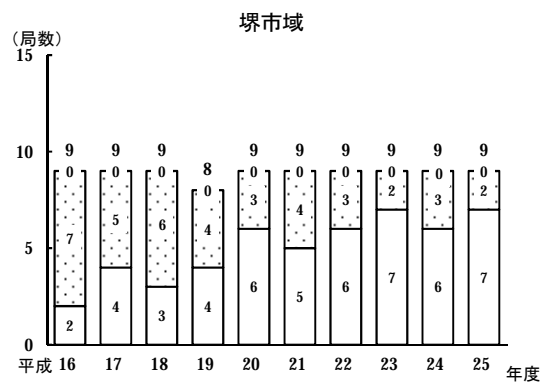
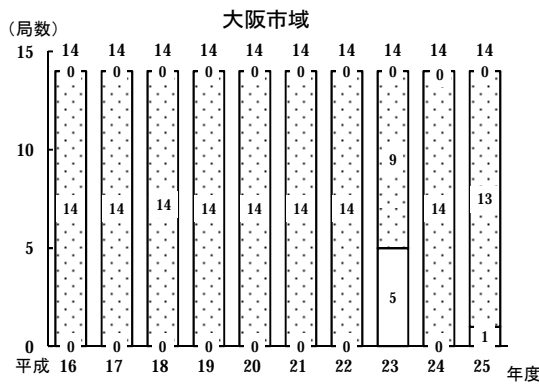
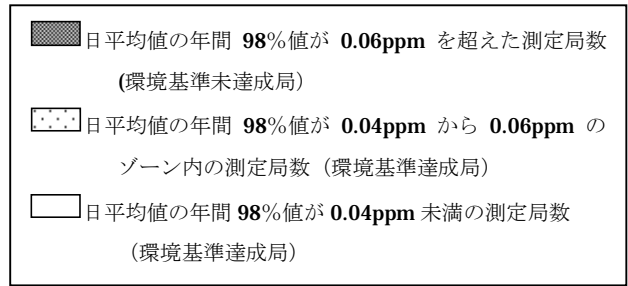
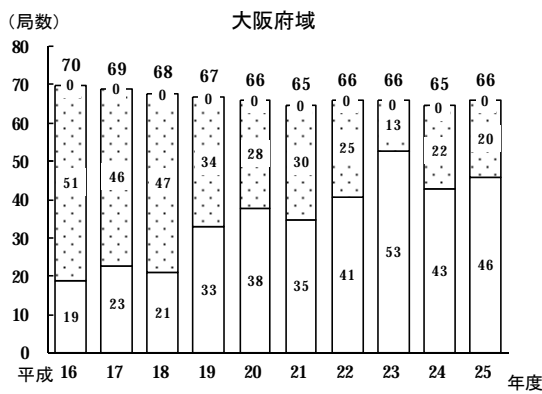
図4-1-3に、二酸化窒素の環境基準の達成状況の推移を示す。平成25年度の環境基準の達成状況は、一般局では有効測定局（年間の測定時間が6,000時間以上の測定局）66局全局で、自排局では有効測定局36局全局で達成した。



(注) 大阪市域については、大阪府所管の測定局のデータを含んでいる（以下、本項において同じ）。

図4-1-2 二酸化窒素濃度（年平均値）の推移

①一般局



②自排局

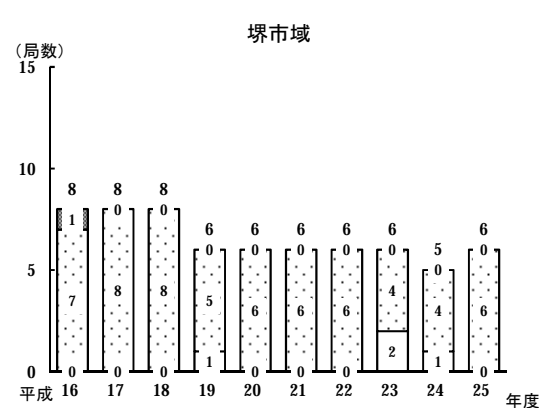
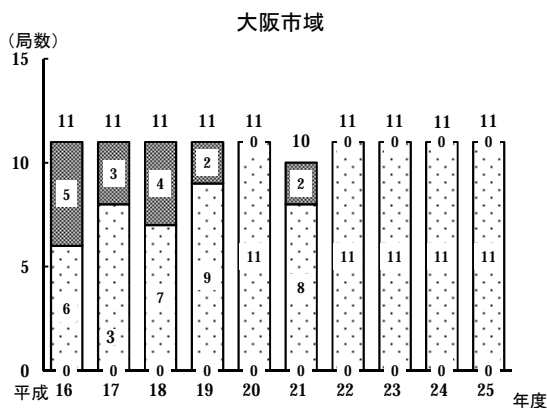
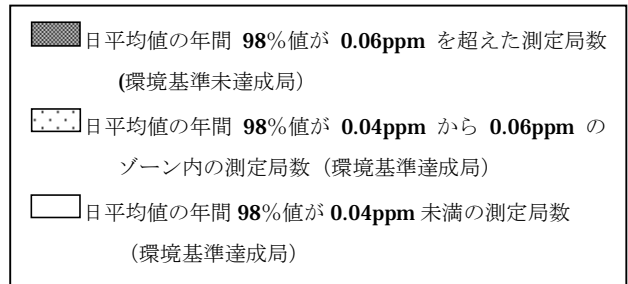
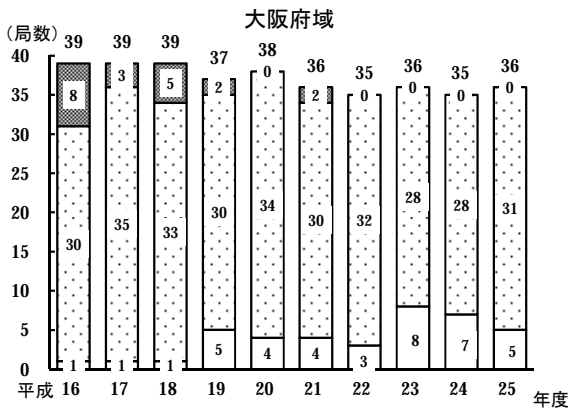


図 4 - 1 - 3 二酸化窒素濃度の環境基準達成状況の推移

## イ 二酸化硫黄

二酸化硫黄などの硫黄酸化物は、石油、石炭などの硫黄分を含む燃料の燃焼によって発生する物質である。

二酸化硫黄濃度の年平均値の推移は図4-1-4のとおりで、一般局、自排局ともに、低いレベルで減少傾向にある。

環境基準の達成状況は、長期的評価でみると平成3年度以降全局で達成している。

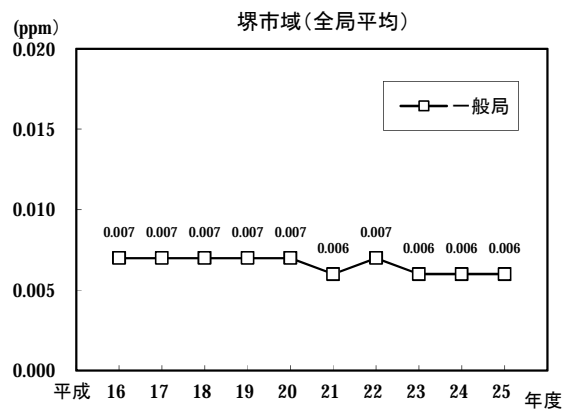
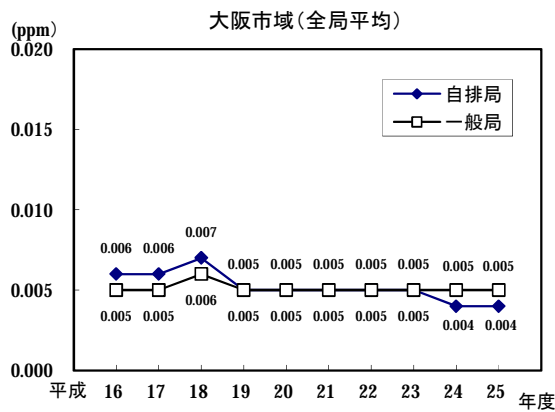
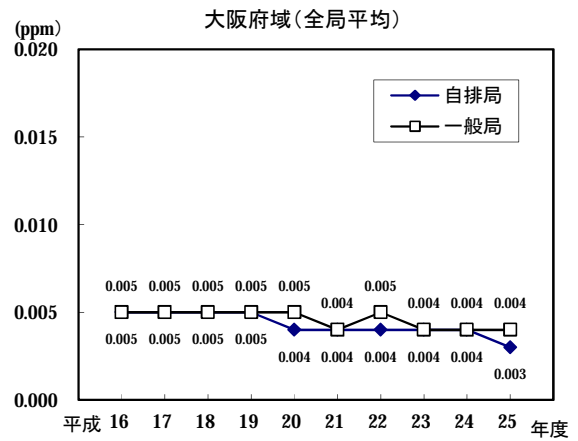


図4-1-4 二酸化硫黄濃度(年平均値)の推移

## ウ 一酸化炭素

一酸化炭素は、不完全燃焼等により発生する物質で、主な発生源は自動車排出ガスである。

一酸化炭素濃度の年平均値の推移は図4-1-5のとおりで、一般局、自排局ともに、低いレベルで減少傾向にある。環境基準は、昭和55年度以降全局で達成している。

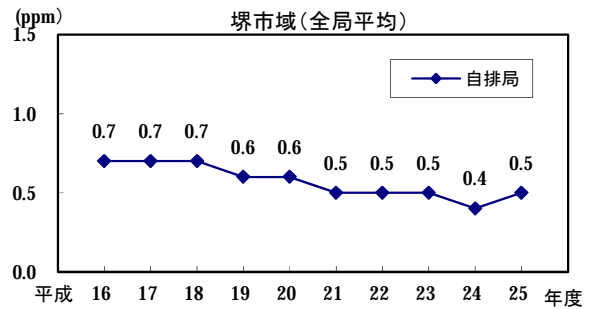
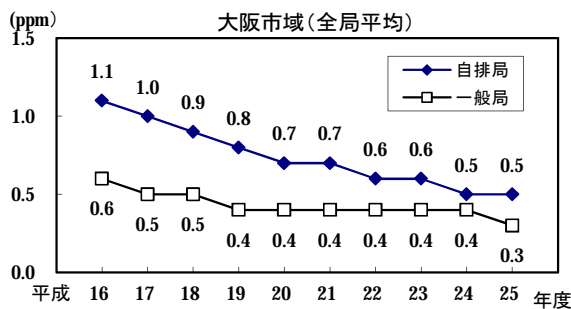
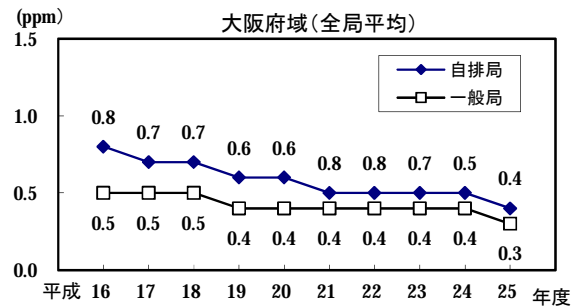


図4-1-5 一酸化炭素濃度(年平均値)の推移

## エ 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質とは、燃焼によるスス、鉱石の破碎や自動車の走行による粉じん等、大気中に浮遊する粒径 $10\mu\text{m}$ 以下の粒子状物質をいう。

浮遊粒子状物質濃度の年平均値の推移は、図4-1-6のとおりで、一般局、自排局ともに、緩やかな減少傾向にある。

図4-1-7に、浮遊粒子状物質の環境基準達成状況（長期的評価）の推移を示す。平成25年度の環境基準の達成状況は、一般局では有効測定局67局全局で達成した。自排局では有効測定局32局で達成し、2局で達成しなかった。近年では、強い黄砂の影響があった平成23年度を除き、多くの局で環境基準を達成している。

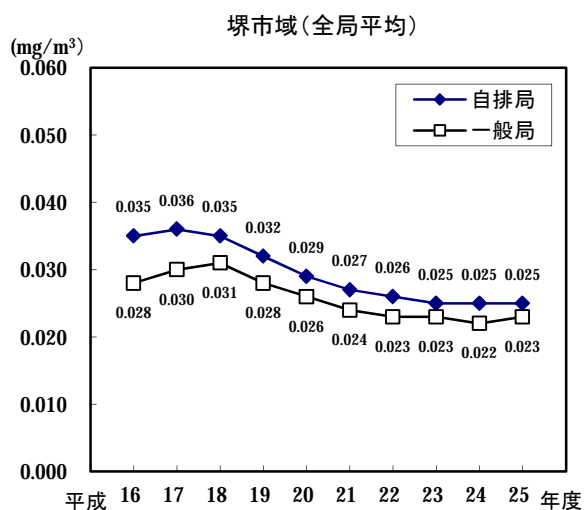
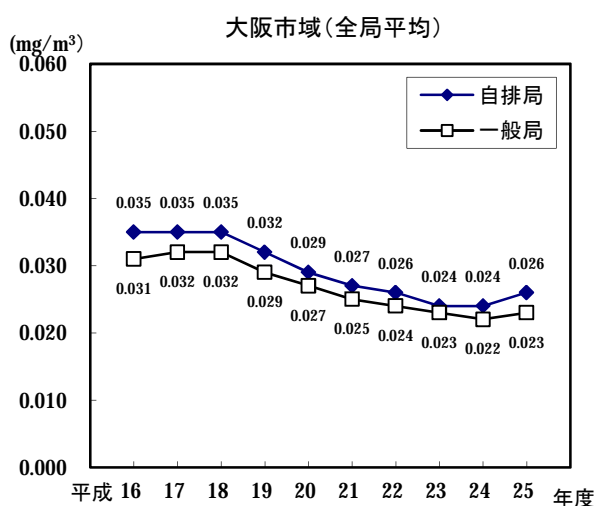
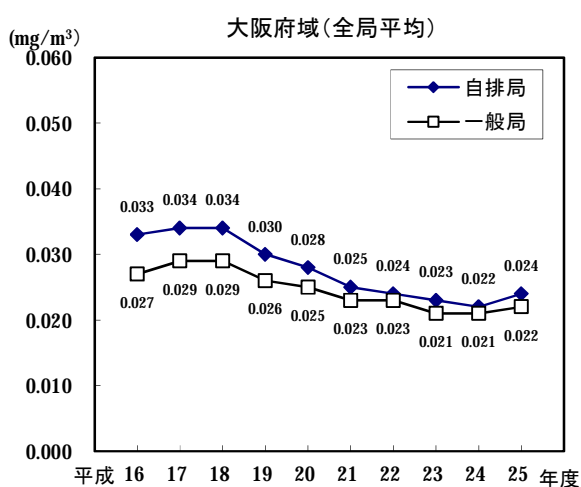
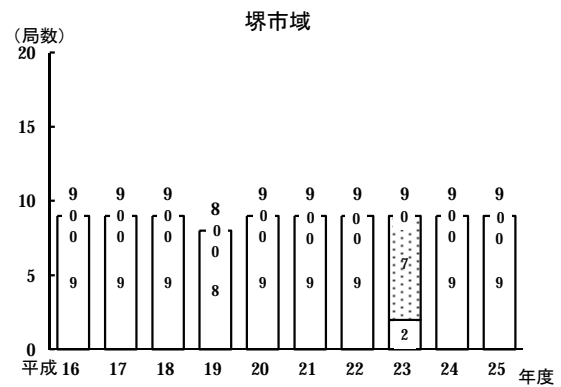
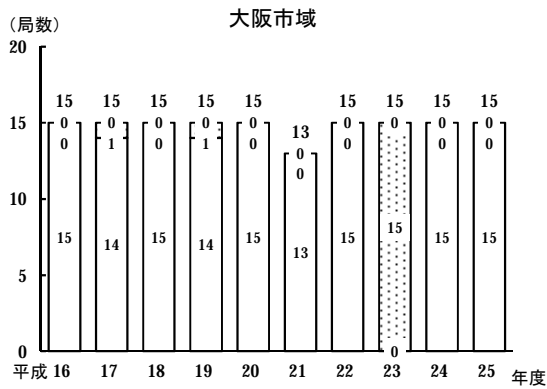
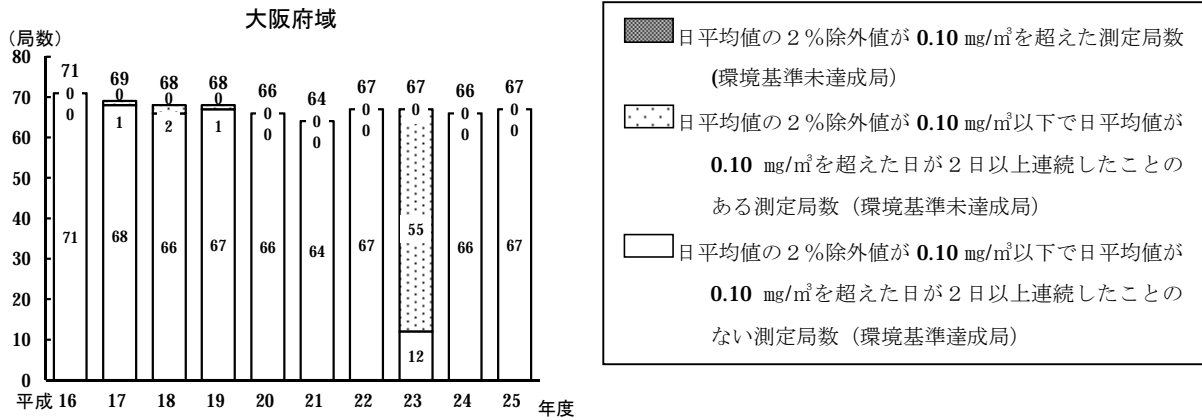


図4-1-6 浮遊粒子状物質濃度（年平均値）の推移



① 一般局



② 自排局

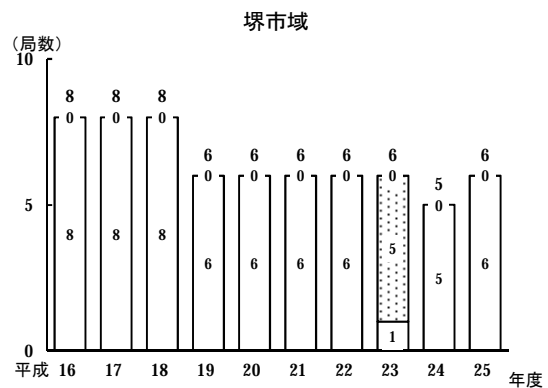
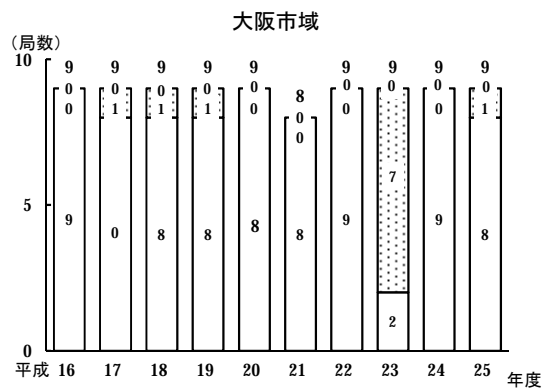
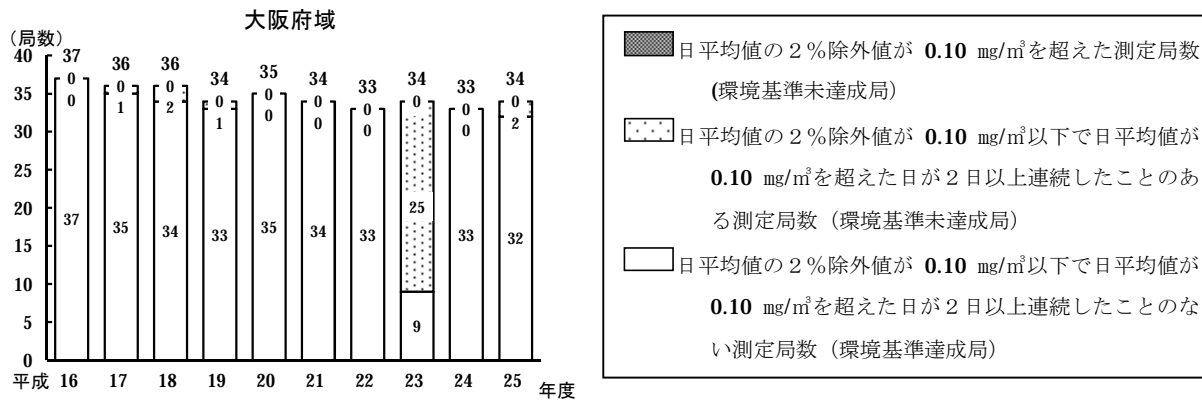


図4-1-7 浮遊粒子状物質の環境基準達成状況(長期的評価)の推移

## オ 光化学オキシダント

光化学オキシダントは、大気中の窒素酸化物、非メタン炭化水素などが太陽光線中の紫外線を受け光化学反応を起こし、2次的に生成する酸化性物質の総称で、オゾン、PAN（ペルオキシアセチルナイトレート）等の物質がこれに含まれる。

昼間（6時から20時）の光化学オキシダント濃度の1時間値が0.06ppmを超えた日数の推移は、図4-1-8のとおりである。

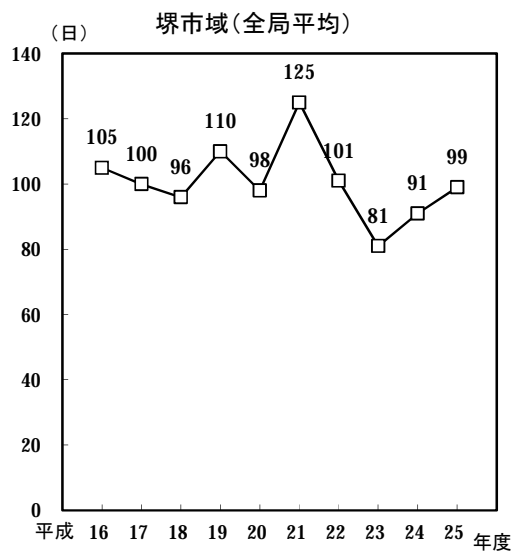
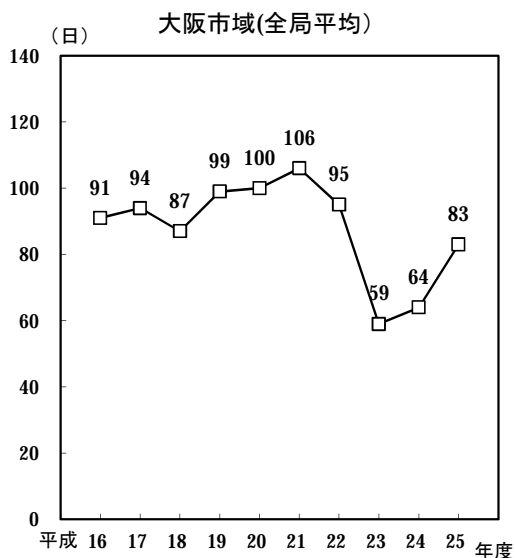
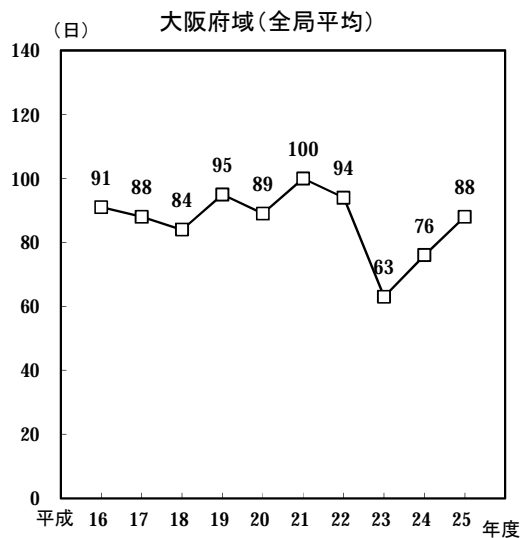


図4-1-8 光化学オキシダント濃度（昼間の1時間値）が0.06ppmを超えた日数の推移

〈参考〉光化学スモッグ対策

大阪府域における光化学スモッグ対策は、被害発生の未然防止の観点から予報制度(昭和 46 年 9 月 1 日実施)を採用し、連絡通報体制の強化を図るとともに、大気汚染防止法の強化改正を機会に従来の暫定対策を「オキシダント(光化学スモッグ)緊急時対策」に改め、昭和 47 年度から実施している。

その後、測定網の整備、発生源に対する緊急時措置の強化、発令の通報連絡体制の円滑化を図り、昭和 51 年度には体制が確立された。表 4-1-4 は、年度別の光化学スモッグの発生状況である。

なお、自動車排出ガス中には、光化学スモッグ発生の原因物質と考えられている窒素酸化物、炭化水素等が含まれている。そのため、光化学スモッグ発生の防止を図るため、国の自動車排出ガス規制の遵守徹底を図るとともに、交通規制の強化、自動車運行の自粛等の啓発など自動車排出ガス削減のための諸施策を推進している。

表 4-1-4 年度別光化学スモッグ発生状況(平成 23 年度～平成 25 年度)

項目	平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	予報	注意報	予報	注意報	予報	注意報
発令・発生回数	4	4	7	4	13	7
延発令時間	12:20	9:30	23:10	11:20	48:40	19:50
被害の訴え件数	0		1		0	
被害の訴え人数	0		6		0	

## カ 非メタン炭化水素

非メタン炭化水素は、メタンを除く炭化水素（炭素と水素から成る化合物の総称）をいう。光化学反応性のほとんどないメタンを除く非メタン炭化水素が光化学スモッグの原因物質の一つと考えられている。

昭和51年8月の中央公害対策審議会答申による非メタン炭化水素濃度の指針値は、午前6時～午前9時の3時間平均値が **0.20ppmC** から **0.31ppmC** の範囲内またはそれ以下であることとされているが、これは、光化学オキシダントの環境基準を達成するための目標である。

非メタン炭化水素濃度（午前6時～午前9時の3時間の年平均値）の推移は図4-1-9のとおりで、全体として減少傾向にある。

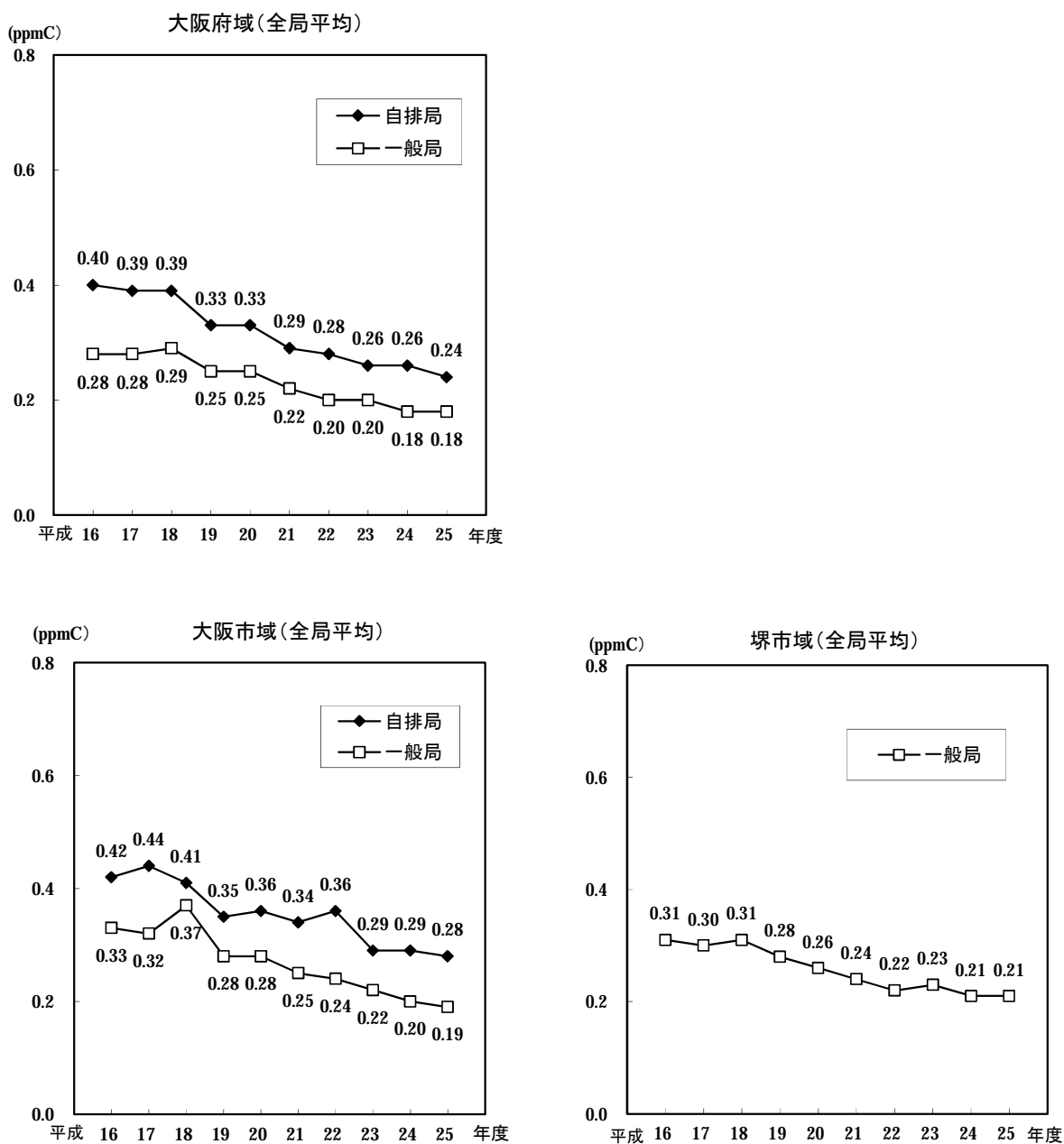


図4-1-9 非メタン炭化水素濃度（午前6時～午前9時の年平均値）の推移

## キ ベンゼン

ベンゼンは、有害大気汚染物質のひとつであり、自動車が主たる発生源とされている。

ベンゼン濃度の年平均値の推移は図4-1-10のとおりで、ここ数年は横ばいとなっているが、長期的には減少している。また、環境基準を超過する地点はなかった。

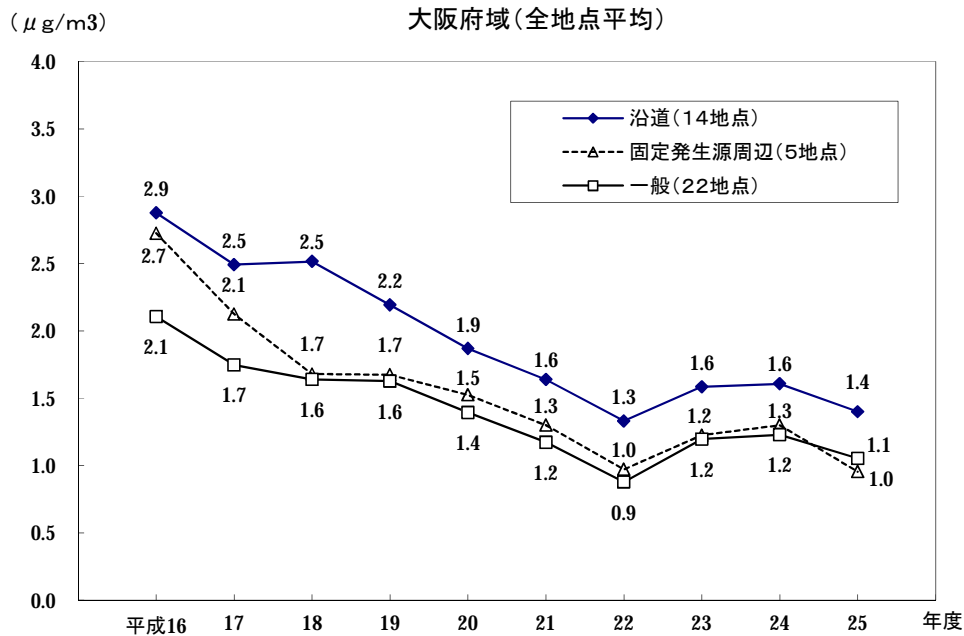


図4-1-10 ベンゼン濃度(年平均値)の推移

## ク 微小粒子状物質

微小粒子状物質(PM<sub>2.5</sub>)は、大気中に浮遊する粒径2.5 μm以下の粒子状物質である。平成21年度に環境基準が設けられ、平成23年度より大阪府内において測定局の設置が進んでいる。

平成23年度以降の微小粒子状物質濃度の年平均値の推移は、図4-1-1-1のとおりで、一般局、自排局ともに概ね横ばいであった。それ以前より測定を行っている局での濃度の推移を見ると、図4-1-1-2のとおり緩やかな減少傾向にある(ただし、これらの局は環境省の認定制度ができる以前の測定機を用いているため、環境基準達成状況の評価には用いない)。

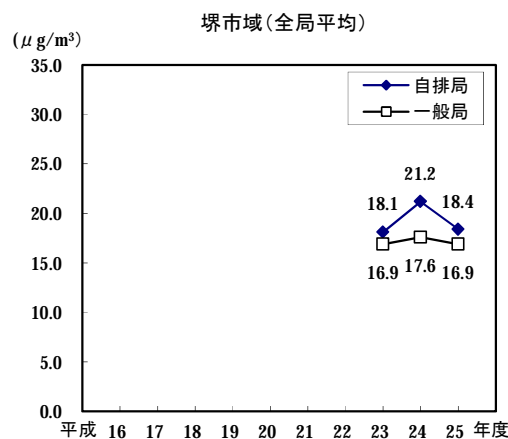
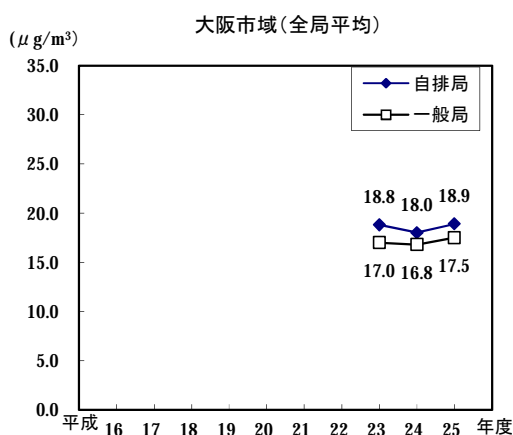
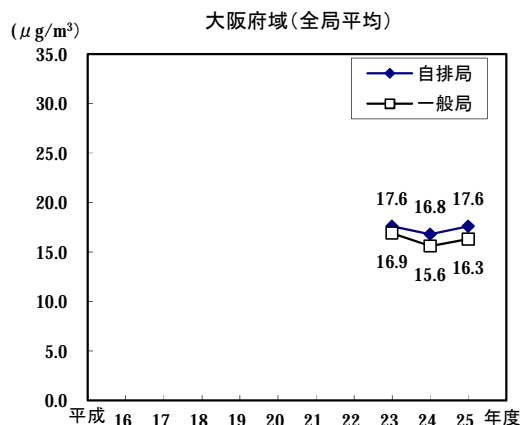


図4-1-1-1 微小粒子状物質濃度(年平均値)の推移

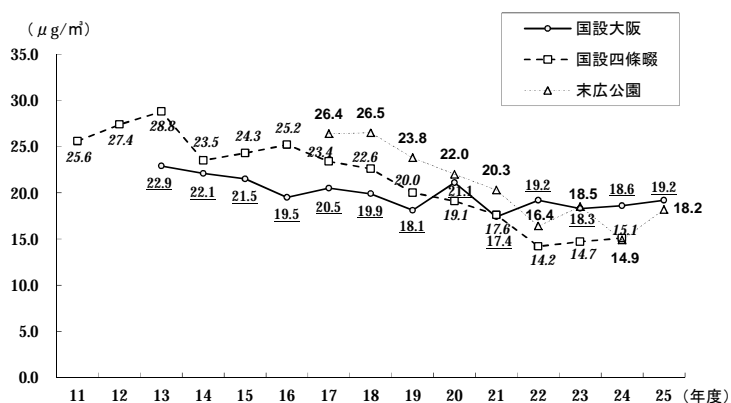
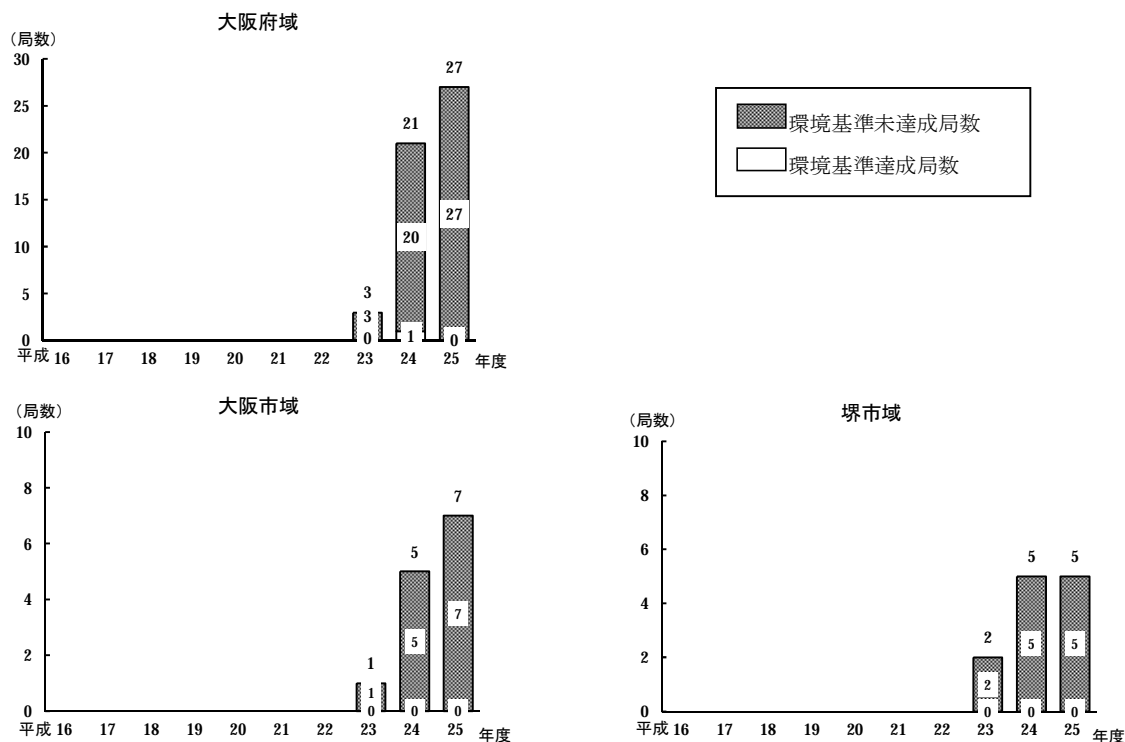


図4-1-1-2 微小粒子状物質濃度(年平均値)の推移(非認定局)

次に、図4-1-1-3に、微小粒子状物質の環境基準達成状況の推移を示す。平成25年度は、一般局(有効測定局27局)、自排局(有効測定局14局)の全局で環境基準を達成しなかった。

① 一般局



② 自排局

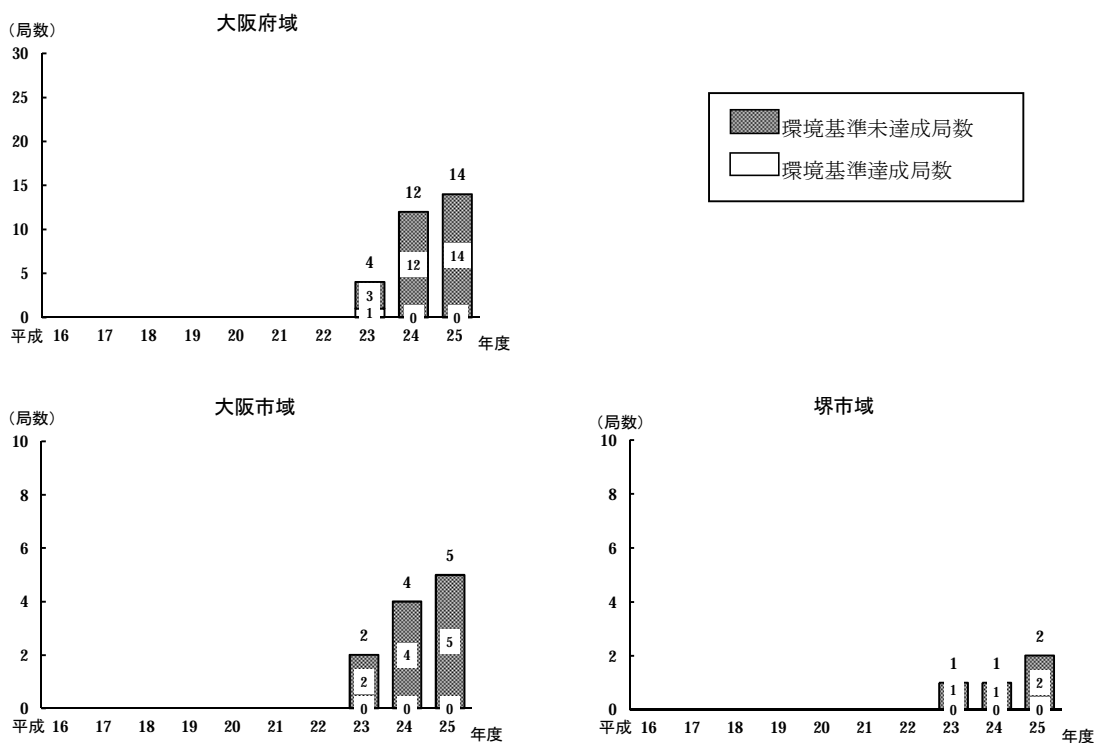


図4-1-13 微小粒子状物質の環境基準達成状況の推移

また、大阪府では、平成25年3月より、国の「注意喚起のための暫定的な指針」（以下「指針」と言う）に基づき、日平均値が指針値（ $70 \mu\text{g}/\text{m}^3$ ）を超えることが予測されると判断した場合に、大阪府の全域に注意喚起を行っている。平成25年度は、指針値超過日は2月26日の1日で、同日に注意喚起（1回）を行った。さらに、黄砂による急な濃度上昇を想定し、注意喚起とは別に、大阪管区気象台から黄砂に関する気象情報が発表された場合にも府民に周知を行うこととしている。

## 全国の自動車 NOx・PM法対策地域における状況

### ア 二酸化窒素

全国の自動車 NOx・PM法の対策地域における二酸化窒素の環境基準達成状況の推移は図 4-1-1-1 のとおりで、平成 24 年度において環境基準を達成した測定局は、一般局では 418 局のうち 418 局(達成率 100%)、自排局では 216 局のうち 213 局(達成率 98.6%)であった。

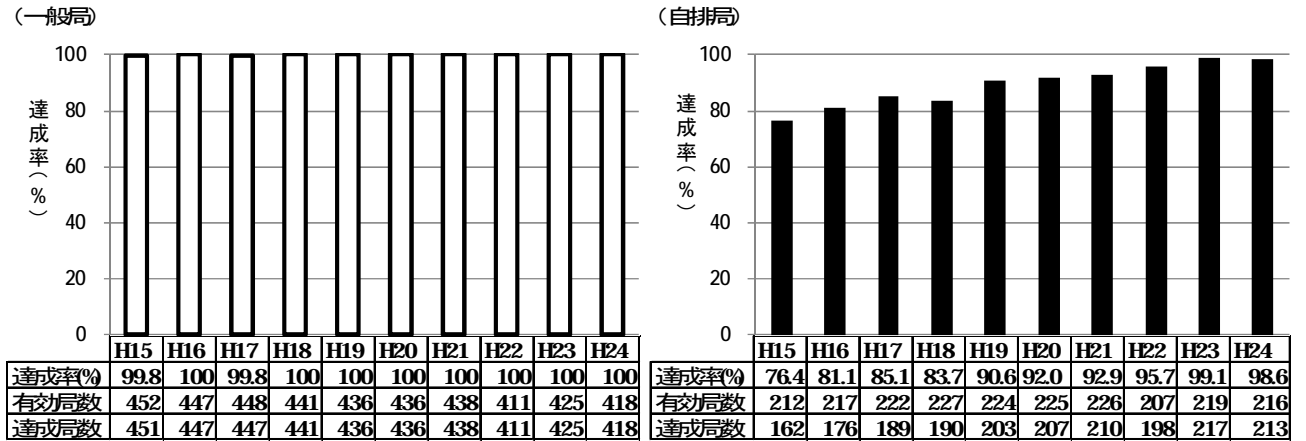


図 4-1-1-1 二酸化窒素の環境基準の達成状況の推移 (対策地域・全国)

### イ 浮遊粒子状物質

全国の自動車 NOx・PM法の対策地域における浮遊粒子状物質の環境基準達成状況(長期的評価)の推移は図 4-1-1-2 のとおりで、平成 24 年度において環境基準を達成した測定局は、一般局で 421 局のうち 421 局(達成率 100%)、自排局では 207 局のうち 207 局(達成率 100%)であった。

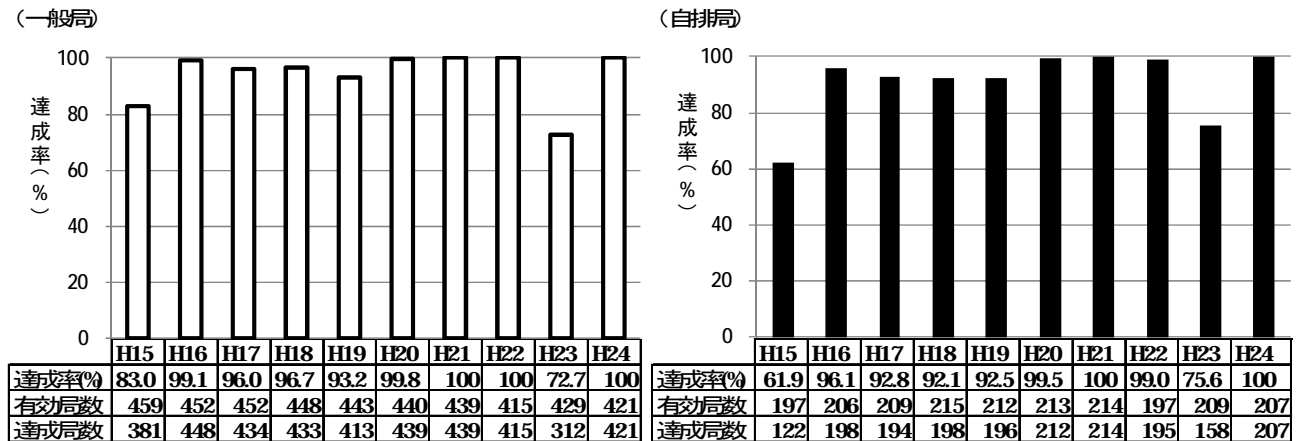


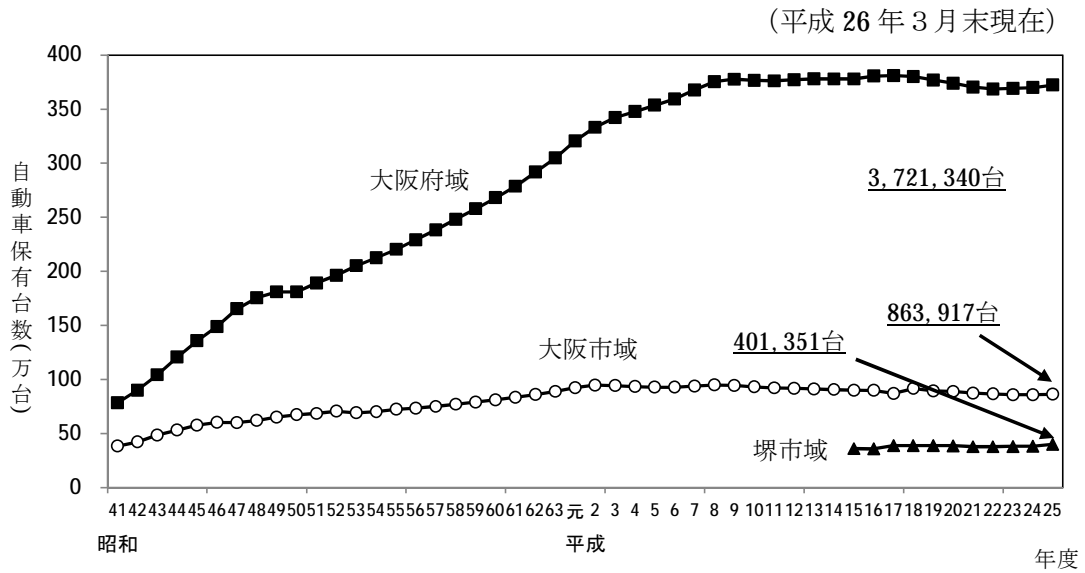
図 4-1-1-2 浮遊粒子状物質の環境基準の達成状況 (対策地域・全国)



## 2 自動車交通等の現況

### (1) 自動車保有台数

自動車保有台数に係る図表を図4-2-1～3及び表4-2-1～11に示す。



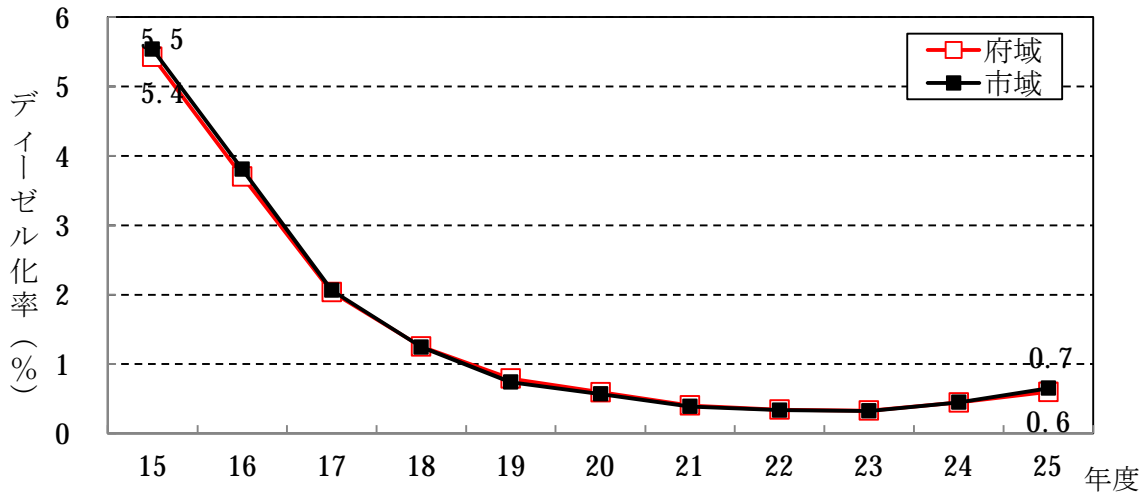
注1 大阪府域には、大阪市域および堺市域を含む。

注2 本図の数値は、表4-2-2参照。

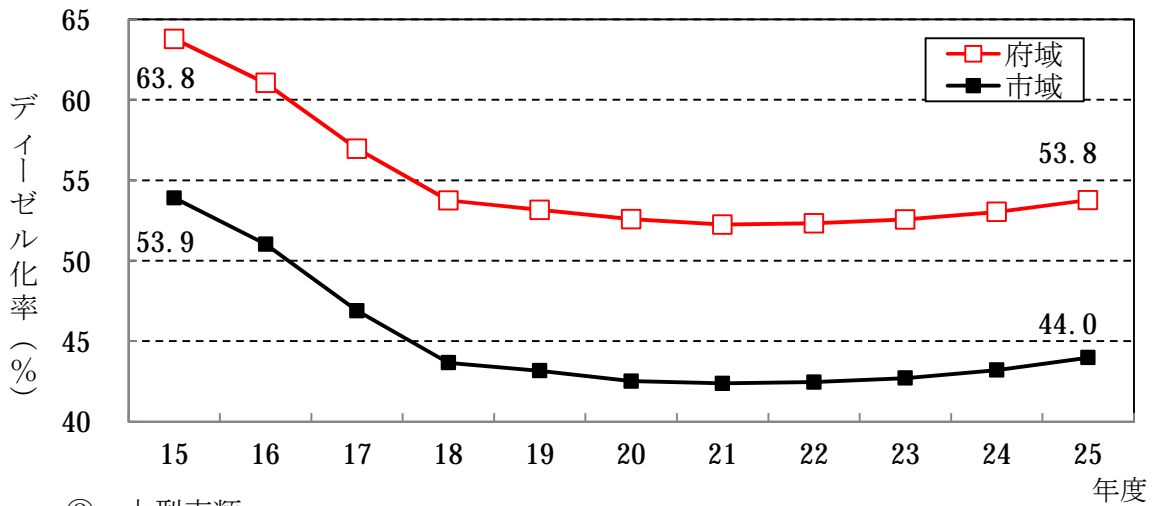
資料：(一財)自動車検査登録情報協会

図4-2-1 大阪府域・大阪市域及び堺市域の自動車保有台数の推移

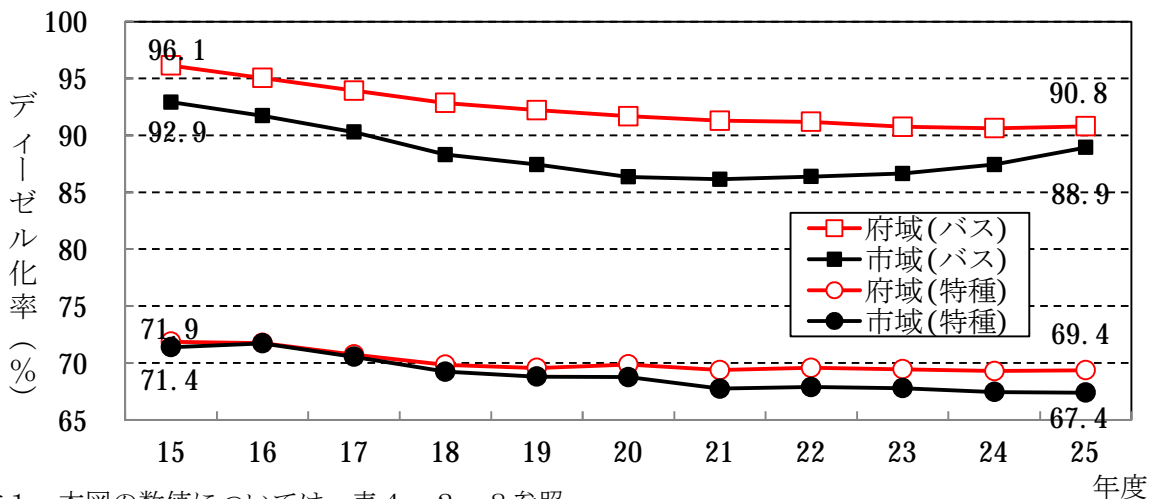
① 乗用車



② 貨物車



③ 大型車類



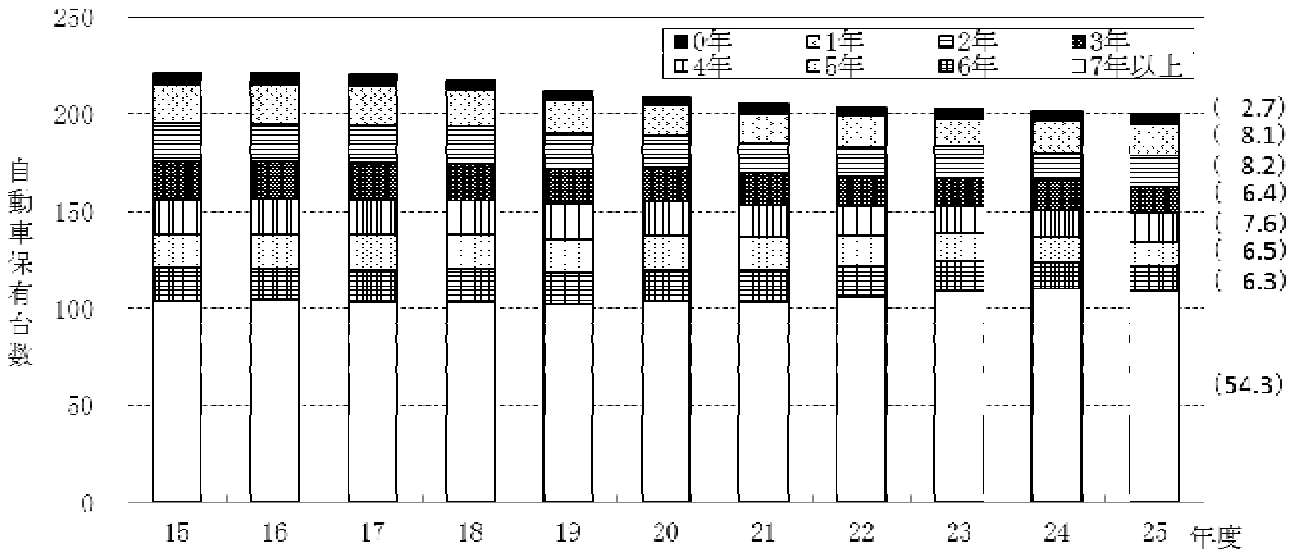
注1 本図の数値については、表4-2-8参照。

注2 ディーゼル化率は、総台数に対するディーゼル車の割合を示したもの。

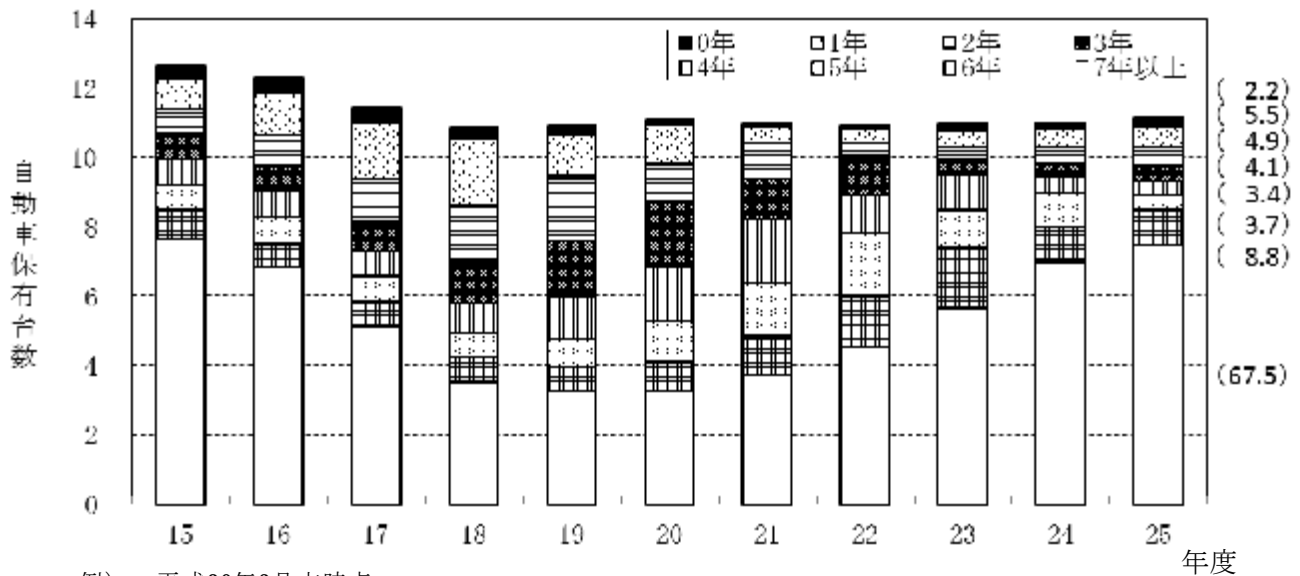
資料：(一財)自動車検査登録情報協会

図4-2-2 大阪府域・大阪市域における車種別ディーゼル化率の推移

乗用車  
(万台)



普通貨物車  
(万台)



例) 平成26年3月末時点

- 0年 ← 車齢 0 ～ 0年 (平成25年登録車両)
- 1年 ← 車齢 0.25 ～ 1年 (平成24年登録車両)
- 2年 ← 車齢 1.25 ～ 2年 (平成23年登録車両)
- 3年 ← 車齢 2.25 ～ 3年 (平成22年登録車両)
- 4年 ← 車齢 3.25 ～ 4年 (平成21年登録車両)
- 5年 ← 車齢 4.25 ～ 5年 (平成20年登録車両)
- 6年 ← 車齢 5.25 ～ 6年 (平成19年登録車両)
- 7年以上 ← 車齢 6.25年以上 (平成18年以前登録車両)

注1 凡例の数字は車齢を表しており、調査年次と初度登録年の差を示している。  
 注2 ( )内の数値は、平成26年3月末現在の乗用車、普通貨物車それぞれの保有台数に対する百分率を示す。

注3 本図の数値は、表4-2-9参照。

資料：(一財)自動車検査登録情報協会

図4-2-3 大阪府域における初度登録年別自動車保有台数の推移

表 4-2-1 全国の自動車保有台数の推移

	自動車保有台数	前年比 (%)	年 度	自動車保有台数	前年比 (%)
明治 39 (1906)	16	-	38	5,937,273	120.6
大正 元	892	-	39	6,984,864	117.6
2 (1913)	1,066	119.5	40 (1965)	8,123,096	116.3
3	1,244	116.7	41	9,639,391	118.7
4 (1915)	1,648	132.5	42	11,690,755	121.3
5	2,672	162.1	43	14,021,970	119.9
6	4,533	169.6	44	16,528,521	117.9
7	7,051	155.5	45 (1970)	18,919,020	114.5
8	9,999	141.8	46	21,222,715	112.2
9 (1920)	12,116	121.2	47	23,869,198	112.5
10	14,866	123.7	48	25,962,870	108.8
11	12,765	85.9	49	27,870,475	107.3
12	25,001	195.9	50 (1975)	29,143,445	104.6
13	30,215	120.9	51	31,048,135	106.5
14 (1925)	38,693	129.0	52	32,965,084	106.2
昭和 元	66,306	171.4	53	35,179,501	106.7
2	81,718	123.2	54	37,333,250	106.1
3	97,071	118.8	55 (1980)	38,992,023	104.4
4	106,604	109.8	56	40,834,041	104.7
5 (1930)	118,241	110.9	57	42,687,435	104.5
6	124,936	105.7	58	44,558,835	104.4
7	134,812	107.9	59	46,362,874	104.0
8	155,582	115.4	60 (1985)	48,240,555	104.0
9	176,252	113.3	61	50,223,439	104.1
10 (1935)	195,236	110.8	62	52,645,676	104.8
11	216,746	109.5	63	55,136,643	104.7
12	221,162	103.5	平成 元	57,993,866	105.2
13	217,563	98.4	2 (1990)	60,498,850	104.3
14	217,219	99.8	3	62,713,454	103.7
15 (1940)	198,607	91.4	4	64,498,279	102.8
16	188,295	94.8	5	66,278,836	102.8
17	180,257	95.7	6	68,103,696	102.8
18	163,635	90.8	7 (1995)	70,106,536	102.9
19	144,351	88.2	8	71,775,647	102.4
20 (1945)	109,586	75.9	9	72,856,583	101.5
21	184,856	168.7	10	73,688,389	101.1
22	233,113	126.1	11	74,582,612	101.2
23	312,288	134.0	12 (2000)	75,524,973	101.3
24	387,543	124.1	13	76,270,813	101.0
25 (1950)	413,732	106.8	14	76,892,517	100.8
26	531,570	128.5	15	77,390,245	100.6
27	759,757	142.9	16	78,278,880	101.1
28	1,094,784	144.1	17 (2005)	78,992,060	100.9
29	1,338,313	122.2	18	79,236,095	100.3
30 (1955)	1,501,740	112.2	19	79,080,762	99.8
31	1,775,120	118.2	20	78,800,542	99.6
32	2,069,143	116.6	21	78,693,495	99.9
33	2,404,118	116.2	22 (2010)	78,660,773	100.0
34	2,898,479	120.6	23	79,112,584	100.6
35 (1960)	3,403,768	117.4	24	79,625,203	100.6
36	4,134,776	121.5	25	80,272,571	100.8
37	4,922,046	119.0			

資料：(一財)自動車検査登録情報協会

- 注 1 保有台数は二輪車、軽自動車を含む総数。ただし、小型特殊、軽自動車の農耕車及び特殊車は含まず  
 2 明治 39 年度は普通自動車として 16 台。  
 3 明治 39 年度から昭和 25 年度までの統計は、昭和 26 年 6 月 1 日制定の道路運送車両法の解説書として昭和 26 年 11 月発行の財団法人運輸改変更生協会の資料による。  
 4 昭和 26 年度以降は陸運統計要覧及び運輸白書による。  
 5 昭和 46 年度以前は沖縄県保有台数は除く。

表4-2-2 大阪府域・大阪市域・堺市域の自動車保有台数の推移

年度	大 阪 府 域				大 阪 市 域				堺 市 域			
	自動車保有台数(軽含)(台)	前年比(%)	二輪車を除く台数(台)	軽自動車台数(台)	自動車保有台数(軽含)(台)	前年比(%)	二輪車を除く台数(台)	軽自動車台数(台)	自動車保有台数(軽含)(台)	前年比(%)	二輪車を除く台数(台)	軽自動車台数(台)
41	784,441	112.6	626,052	278,200	383,734	105.9		117,461				
42	899,379	114.7	721,768	304,842	421,886	109.9		123,423				
43	1,042,496	115.9	839,885	347,883	486,029	115.2		130,941				
44	1,206,828	115.8	986,266	392,976	532,653	109.6		139,401				
45	1,358,305	112.6	1,150,020	434,702	576,520	108.2		147,226				
46	1,490,755	109.8	1,299,190	464,466	603,547	104.7		148,922				
47	1,652,653	110.9	1,430,146	478,928	602,059	99.8		145,135				
48	1,755,172	106.2	1,592,502	468,048	620,878	103.1		135,988				
49	1,809,007	103.1	1,693,518	451,865	653,189	105.2		125,135				
50	1,809,133	100.0	1,744,440	372,190	673,961	103.2		119,889				
51	1,891,616	104.6	1,747,226	373,678	685,165	101.7		112,289				
52	1,961,513	103.7	1,827,653	379,805	706,814	103.2		114,372				
53	2,051,532	104.6	1,895,635	378,469	691,266	97.8		111,233				
54	2,125,348	103.6	1,982,481	389,643	703,328	101.7		112,567				
55	2,202,915	103.6	2,051,191	409,491	724,713	103.0		116,112				
56	2,292,975	104.1	2,121,392	441613	733,134	101.2		123,894				
57	2,383,996	104.0	2,199,952	482271	750,722	102.4		133,696				
58	2,482,018	104.1	2,274,745	520,811	771,399	102.8		143,712				
59	2,579,206	103.9	2,361,352	564,370	791,519	102.6		153,737				
60	2,679,624	103.9	2,444,315	609,542	811,354	102.5		164,328				
61	2,787,096	104.0	2,530,438	660,675	834,194	102.8		176,479				
62	2,916,512	104.6	2,624,514	713,692	860,460	103.1		188,271				
63	3,047,723	104.5	2,739,649	764,889	889,057	103.3		199,711				
元	3,205,400	105.2	2,859,919	804,627	924,602	104.0		208,522				
2	3,332,448	104.0	3,009,507	846,005	947,553	102.5		217,813				
3	3,421,865	102.7	3,133,215	855,578	943,513	99.6		203,087				
4	3,476,516	101.6	3,218,263	856,659	933,366	98.9		186,493				
5	3,535,277	101.7	3,269,552	862,689	929,150	99.5		174,654				
6	3,594,700	101.7	3,325,170	871,280	929,279	100.0		166,920				
7	3,678,053	102.3	3,382,538	888,848	937,307	100.9		163,636				
8	3,753,459	102.1	3,464,068	889,552	948,890	101.2		162,807				
9	3,775,850	100.6	3,540,876	888,112	945,839	99.7		160,238				
10	3,765,832	99.7	3,565,543	890,060	931,917	98.5		157,838				
11	3,761,483	99.9	3,555,576	909,942	921,544	98.9		159,341				
12	3,770,763	100.2	3,564,780	931,882	917,210	99.5		162,574				
13	3,779,646	100.2	3,571,086	953,165	913,052	99.5		165,220				
14	3,779,080	100.0	3,567,120	974,934	905,738	99.2		167,685				
15	3,778,540	100.0	3,562,941	1,001,448	900,212	99.4		171,701	360,844			92,074
16	3,804,794	100.7	3,584,357	1,044,348	898,527	99.8		175,934	359,269	99.6		94,184
17	3,808,948	100.1	3,581,821	1,079,128	869,387	96.8		214,660	388,910	108.3		105,383
18	3,801,549	99.8	3,568,726	1,113,608	916,797	105.5	862,931	220,420	389,387	100.1		109,051
19	3,768,661	99.1	3,532,420	1,136,006	894,432	97.6	848,843	213,304	389,021	99.9	373,082	112,447
20	3,738,506	99.2	3,501,024	※1,006,959	889,082	99.4	834,949	※193,231	387,139	99.5	370,958	※106,213
21	3,702,450	99.0	3,465,932	※1,015,663	874,342	98.3	821,149	※193,999	378,702	97.8	362,414	※108,157
22	3,685,474	99.5	3,450,845	※1,024,358	866,149	99.1	813,507	※194,536	378,304	99.9	361,946	※109,211
23	3,690,466	100.1	3,458,059	※1,028,815	859,047	99.2	807,727	※192,295	382,236	101.0	366,134	※112,629
24	3,699,402	100.2	3,466,879	※1,052,548	860,116	100.1	808,839	※194,064	384,537	100.6	368,333	※115,817
25	3,721,340	100.6	3,487,643	※1,093,998	863,917	100.4	813,528	※203,337	401,351	104.4	384,572	※133,196

資料：(一財)自動車検査登録情報協会

- 注1 大阪府域には、大阪市域、堺市域を含む。  
 2 大阪市域内の自動車保有台数は、昭和51年度まで被けん引車を含まない。  
 3 大阪市域の軽自動車台数は、平成17年度までは大阪市の資料、平成18年度以降は近畿運輸局資料による。  
 4 堺市域の軽自動車台数は、堺市の資料による。  
 5 軽自動車台数には軽二輪車を含む(ただし、※については軽二輪車を含んでいない)。

表 4 - 2 - 3 大阪府域・大阪市域・堺市域における車種別自動車保有台数

(平成 25 年度)

種 類		大 阪 府 域		大 阪 市 域		堺 市 域	
		台 数	車種構成比(%)	台 数	車種構成比(%)	台 数	車種構成比(%)
乗 用	普通乗用	930,681	25.0	234,207	27.1	95,482	23.8
	小型乗用	1,068,731	28.7	243,297	28.2	118,009	29.4
	軽乗用	736,659	19.8	112,900	13.1	94,559	23.6
	小 計	2,736,071	73.5	590,404	68.3	308,050	76.8
貨 物 用	普通貨物	111,503	3.0	30,439	3.5	11,066	2.8
	小型貨物	195,334	5.2	73,678	8.5	17,444	4.3
	軽貨物	346,724	9.3	87,180	10.1	37,627	9.4
	被けん引車	10,564	0.3	5,638	0.7	1,541	0.4
	小 計	664,125	17.8	196,935	22.8	67,678	16.9
そ の 他	普通特種用途車	55,124	1.5	15,642	1.8	5,856	1.5
	軽特種用途車	10,615	0.3	3,257	0.4	1,010	0.3
	大型特殊車	12,235	0.3	5,292	0.6	963	0.2
	小型二輪車	90,064	2.4	22,804	2.6	7,853	2.0
	軽二輪車	143,633	3.9	27,585	3.2	8,926	2.2
	乗合車	9,473	0.3	1,998	0.2	1,015	0.3
	小 計	321,144	8.6	76,578	8.9	25,623	6.4
合 計	3,721,340	100.0	863,917	100.0	401,351	100.0	

資料:(一財)自動車検査登録情報協会

注 大阪府域には、大阪市域、堺市域を含む。

大阪市・堺市域の軽二輪車台数は、大阪市・堺市の資料による。

大阪市域の軽二輪車台数は平成 24 年度の集計値。

表 4-2-4 (1) 大阪府域・大阪市域の燃料別自動車保有台数の推移 (大阪府域)

燃料	年度	乗 用		貨 物		乗 合		特 種 (殊)		計
		自家用	事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	
ガソリン	16	2,094,274	542	134,855	1,304	253	3	16,443	815	2,248,489
	17	2,118,557	622	140,311	1,629	326	7	16,241	891	2,278,584
	18	2,105,182	687	144,352	1,920	390	8	15,940	961	2,269,440
	19	2,058,542	710	144,495	2,155	450	10	15,560	1,041	2,222,963
	20	2,021,695	755	140,655	2,244	497	14	14,427	1,100	2,181,387
	21	1,967,740	818	138,222	2,343	531	14	14,486	1,210	2,125,364
	22	1,927,190	876	135,606	2,491	567	19	14,221	1,291	2,082,261
	23	1,886,910	915	133,496	2,529	612	21	14,298	1,333	2,040,114
	24	1,826,260	918	130,740	2,554	650	22	14,475	1,386	1,977,005
	25	1,755,144	882	128,440	2,603	682	28	14,711	1,423	1,903,913
軽油	16	81,651	179	161,669	71,652	3,312	5,532	38,473	15,056	377,524
	17	44,686	152	137,745	68,135	3,166	5,490	35,931	15,231	310,536
	18	27,076	146	121,608	65,373	3,063	5,385	33,916	15,097	271,664
	19	16,641	133	118,483	65,330	3,041	5,443	32,967	15,010	257,048
	20	12,288	112	110,598	65,339	3,056	5,461	30,862	15,000	242,716
	21	8,185	84	106,617	64,068	3,043	5,388	30,581	14,904	232,870
	22	6,935	43	104,392	64,020	3,057	5,433	30,187	15,254	229,321
	23	6,636	23	103,895	63,912	3,059	5,532	30,073	15,444	228,574
	24	8,972	8	103,924	63,983	3,066	5,498	30,081	15,769	231,301
	25	12,727	9	106,112	64,805	3,072	5,529	30,537	16,183	238,974
LPG	16	1,124	22,079	577	463	3	0	627	94	24,967
	17	1,107	22,404	616	542	3	0	655	92	25,419
	18	1,068	22,403	646	651	4	1	710	83	25,566
	19	953	22,446	676	661	5	1	732	76	25,550
	20	890	22,331	701	639	5	1	759	68	25,394
	21	840	21,559	657	630	6	1	781	59	24,533
	22	782	18,918	614	560	6	1	774	44	21,699
	23	737	18,288	565	545	7	1	735	35	20,913
	24	689	17,778	514	520	6	1	737	34	20,279
	25	636	17,193	469	491	6	1	720	32	19,548
その他	16	9,650	28	1,100	10,615	24	178	1,813	1,293	24,701
	17	12,401	34	1,172	11,276	27	196	2,008	1,288	28,402
	18	16,520	45	1,223	12,095	29	218	2,145	1,337	33,612
	19	20,999	67	1,249	12,749	29	221	2,221	1,368	38,903
	20	26,341	101	1,233	13,211	26	229	1,997	1,430	44,568
	21	49,280	241	1,246	12,940	25	227	2,093	1,450	67,502
	22	74,677	523	1,229	13,003	26	201	2,080	1,467	93,206
	23	110,396	813	1,214	13,107	25	209	2,153	1,480	129,397
	24	155,861	1,134	1,193	13,258	21	185	2,200	1,491	175,343
	25	211,320	1,501	1,225	13,256	20	135	2,245	1,508	231,210
合計	16	2,186,699	22,828	298,201	84,034	3,592	5,713	57,356	17,258	2,675,681
	17	2,176,751	23,212	279,844	81,582	3,522	5,693	54,835	17,502	2,642,941
	18	2,149,846	23,281	267,829	80,039	3,486	5,612	52,711	17,478	2,600,282
	19	2,097,135	23,356	264,903	80,895	3,525	5,675	51,480	17,495	2,544,464
	20	2,061,214	23,299	253,187	81,433	3,584	5,705	48,045	17,598	2,494,065
	21	2,026,045	22,702	246,742	79,981	3,605	5,630	47,941	17,623	2,450,269
	22	2,009,584	20,360	241,841	80,074	3,656	5,654	47,262	18,056	2,426,487
	23	2,004,679	20,039	239,170	80,093	3,703	5,763	47,259	18,292	2,418,998
	24	1,991,782	19,838	236,371	80,315	3,743	5,706	47,493	18,680	2,403,928
	25	1,979,827	19,585	236,246	81,155	3,780	5,693	48,213	19,146	2,393,645

(近畿運輸局調)

表 4-2-4 (2) 大阪府域・大阪市域の燃料別自動車保有台数の推移 (大阪市域)

燃料	年度	乗 用		貨 物		乗 合		特 種 (殊)		計
		自家用	事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	
ガソリン	16	494,427	333	60,350	536	55	0	4,838	314	560,853
	17	501,442	362	62,088	659	73	0	4,880	332	569,836
	18	498,316	404	63,180	721	89	0	4,913	361	567,984
	19	486,230	424	62,816	768	106	0	4,828	402	555,574
	20	475,944	448	60,624	788	113	1	4,529	445	542,892
	21	460,681	492	58,954	818	114	1	4,648	494	526,202
	22	450,379	528	57,315	859	119	1	4,563	515	514,279
	23	440,041	548	55,938	882	117	1	4,579	537	502,643
	24	426,622	539	54,220	904	119	1	4,673	567	487,645
	25	411,001	513	53,002	913	121	5	4,755	597	470,907
軽油	16	20,092	90	49,257	20,960	649	1,615	12,043	4,762	109,468
	17	10,830	79	41,778	19,677	602	1,584	11,357	4,689	90,596
	18	6,423	72	36,455	18,675	557	1,453	10,765	4,513	78,913
	19	3,691	68	35,433	18,518	577	1,414	10,493	4,409	74,603
	20	2,776	63	32,593	18,560	562	1,355	9,804	4,351	70,064
	21	1,862	41	31,441	18,100	549	1,321	9,682	4,252	67,248
	22	1,603	19	30,598	17,922	551	1,238	9,557	4,286	65,774
	23	1,551	8	30,338	17,647	563	1,294	9,482	4,412	65,295
	24	2,155	2	30,251	17,380	576	1,234	9,475	4,461	65,534
	25	3,114	2	30,643	17,616	579	1,198	9,563	4,543	67,258
LPG	16	458	11,814	172	219	1	0	284	68	13,016
	17	448	11,755	184	269	1	0	281	63	13,001
	18	435	11,589	208	331	1	1	283	52	12,900
	19	388	11,333	220	325	1	1	289	41	12,598
	20	356	11,033	237	305	1	1	280	32	12,245
	21	329	10,664	226	303	1	1	278	21	11,823
	22	300	9,118	221	259	1	1	273	13	10,186
	23	277	8,821	191	252	1	1	265	11	9,819
	24	255	8,578	179	226	1	1	271	10	9,521
	25	228	8,258	180	196	1	1	262	7	9,133
その他	16	2,746	17	553	5,552	11	137	666	455	10,137
	17	3,560	18	605	5,786	11	150	697	448	11,275
	18	4,699	22	634	6,081	11	164	728	455	12,794
	19	6,122	31	635	6,296	10	168	739	460	14,461
	20	7,898	55	629	6,598	9	178	661	489	16,517
	21	13,309	117	620	6,452	9	175	701	494	21,877
	22	20,002	255	618	6,509	9	151	678	510	28,732
	23	28,801	372	574	6,550	9	157	698	514	37,675
	24	39,916	495	562	6,554	6	132	699	510	48,874
	25	53,713	675	569	6,636	6	87	710	497	62,893
合計	16	517,723	12,254	110,332	27,267	716	1,752	17,831	5,599	693,474
	17	516,280	12,214	104,655	26,391	687	1,734	17,215	5,532	684,708
	18	509,873	12,087	100,477	25,808	658	1,618	16,689	5,381	672,591
	19	496,431	11,856	99,104	25,907	694	1,583	16,349	5,312	657,236
	20	486,974	11,599	94,083	26,251	685	1,535	15,274	5,317	641,718
	21	476,181	11,314	91,241	25,673	673	1,498	15,309	5,261	627,150
	22	472,284	9,920	88,752	25,549	680	1,391	15,071	5,324	618,971
	23	470,670	9,749	87,041	25,331	690	1,453	15,024	5,474	615,432
	24	468,948	9,614	85,212	25,064	702	1,368	15,118	5,548	611,574
	25	468,056	9,448	84,394	25,361	707	1,291	15,290	5,644	610,191

(近畿運輸局調)



表 4-2-5 大阪府域・大阪市域の車種別・用途別・燃料別自動車保有台数

(大阪府域)

(平成25年度)

車種		用途	燃 料	ガ ソ リ ン	軽 油	L P G	そ の 他	計
乗 用	普 通	自家用		773,432	9,045	219	141,760	924,456
		事業用		769	8	3,985	1,463	6,225
	小 型	自家用		981,712	3,682	417	69,560	1,055,371
		事業用		113	1	13,208	38	13,360
	小 計	自家用		1,755,144	12,727	636	211,320	1,979,827
		事業用		882	9	17,193	1,501	19,585
貨 物	普通・普通けん引	自家用		6,567	40,572	347	364	47,850
		事業用		501	59,762	487	2,903	63,653
	小型・小型けん引	自家用		121,873	65,540	122	517	188,052
		事業用		2,102	5,043	4	133	7,282
	被 け ん 引	自家用		0	0	0	344	344
		事業用		0	0	0	10,220	10,220
	小 計	自家用		128,440	106,112	469	1,225	236,246
		事業用		2,603	64,805	491	13,256	81,155
乗 合	普 通	自家用		36	742	0	15	793
		事業用		3	4,411	0	128	4,542
	小 型	自家用		646	2,330	6	5	2,987
		事業用		25	1,118	1	7	1,151
	小 計	自家用		682	3,072	6	20	3,780
		事業用		28	5,529	1	135	5,693
特種(殊)	普 通	自家用		10,342	18,511	163	1,321	30,337
		事業用		807	15,739	32	1,041	17,619
	小 型	自家用		3,041	1,751	554	678	6,024
		事業用		616	444	0	84	1,144
	大 型 特 殊	自家用		1,328	10,275	3	246	11,852
		事業用		0	0	0	383	383
	小 計	自家用		14,711	30,537	720	2,245	48,213
		事業用		1,423	16,183	32	1,508	19,146
小 型 二 輪 車		自家用		89,883	1	0	5	89,889
		事業用		175	0	0	0	175
軽自動車				—	—	—	—	1,237,631
							合計	3,721,340

(近畿運輸局調)

(大阪市域)

(平成25年度)

車 種		用途	燃 料	ガ ソ リ ン	軽 油	L P G	そ の 他	計
乗 用	普 通	自家用		190,961	2,183	63	37,739	230,946
		事業用		455	2	2,153	651	3,261
	小 型	自家用		220,040	931	165	15,974	237,110
		事業用		58	0	6,105	24	6,187
	小 計	自家用		411,001	3,114	228	53,713	468,056
		事業用		513	2	8,258	675	9,448
貨 物	普通・普通けん引	自家用		1,906	11,098	151	202	13,357
		事業用		77	15,765	193	1,047	17,082
	小型・小型けん引	自家用		51,096	19,545	29	259	70,929
		事業用		836	1,851	3	59	2,749
	被 け ん 引	自家用		0	0	0	108	108
		事業用		0	0	0	5,530	5,530
	小 計	自家用		53,002	30,643	180	569	84,394
		事業用		913	17,616	196	6,636	25,361
乗 合	普 通	自家用		7	125	0	6	138
		事業用		0	1,001	0	83	1,084
	小 型	自家用		114	454	1	0	569
		事業用		5	197	1	4	207
	小 計	自家用		121	579	1	6	707
		事業用		5	1,198	1	87	1,291
特種(殊)	普 通	自家用		3,012	4,769	74	490	8,345
		事業用		274	4,271	7	251	4,803
	小 型	自家用		967	573	185	91	1,816
		事業用		323	272	0	83	678
	大 型 特 殊	自家用		776	4,221	3	129	5,129
		事業用		0	0	0	163	163
	小 計	自家用		4,755	9,563	262	710	15,290
		事業用		597	4,543	7	497	5,644
小 型 二 輪 車		自家用		22,701	0	0	2	22,703
		事業用		101	0	0	0	101
軽自動車				—	—	—	—	203,406
							合計	836,401

注 1 軽自動車は、ガソリン車及びその他で、内訳は不明である。

2 その他とは、灯油、ガソリン+LPG、ガソリン+灯油、電気、メタノール、CNG、ハイブリッド等の合計である。

3 本表には、小型特殊車は含まれていない。

(近畿運輸局調)

表 4-2-6 大阪府域における車両総重量別自動車保有台数の推移

年度 項目	18		19		20		21		22		23		24		25	
	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%
2t 以下	76,285	18.0	74,272	17.7	68,279	16.8	65,888	16.6	63,794	16.2	62,182	15.8	60,244	15.4	59,112	15.0
2t 超 2.5t 以下	49,745	11.7	47,612	11.3	43,053	10.6	40,736	10.2	38,797	9.9	37,465	9.5	35,911	9.2	34,478	8.7
2.5t 超 5t 以下	149,062	35.1	148,460	35.3	142,511	35.1	140,586	35.3	139,357	35.5	139,266	35.3	140,172	35.7	142,007	36.0
5t 超 8t 以下	95,294	22.5	95,552	22.7	96,654	23.8	96,278	24.2	96,426	24.5	100,388	25.5	100,689	25.7	102,511	26.0
8t 超 12t 以下	4,695	1.1	4,642	1.1	4,655	1.1	4,539	1.1	4,543	1.2	4,672	1.2	4,676	1.2	4,660	1.2
12t 超 20t 以下	18,587	4.4	18,566	4.4	18,574	4.6	18,124	4.6	17,759	4.5	17,689	4.5	17,504	4.5	17,667	4.5
20t 超	30,541	7.2	31,656	7.5	32,336	8.0	31,799	8.0	32,129	8.2	32,618	8.3	33,112	8.4	33,798	8.6
小計	424,209	100	420,760	100	406,062	100	397,950	100	392,805	100	394,280	100	392,308	100	394,233	100
その他	2,946		3,213		3,490		3,572		3,738							
合計	427,155		423,973		409,552		401,522		396,543		394,280		392,308		394,233	

資料:(一財)自動車検査登録情報協会

注 1 本表には、乗用車、小型二輪、軽自動車、小型特殊車は含まれていない。

2 各年次の%は、保有台数合計から排気量の不明な車両を除いた台数を100%として割合を求めたもの。

表 4-2-7 大阪府域における車種別・総重量別自動車保有台数

(平成25年度)

	貨物			乗合		特種(殊)		合計
	普通	小型 3・4輪	被けん引	普通	小型	特種	大型特殊	
2t 以下	431	52,849	72	1	0	5,661	98	59,112
2t 超 2.5t 以下	661	30,822	1	0	4	2,807	183	34,478
2.5t 超 5t 以下	21,101	101,135	6	26	1,581	14,842	3,316	142,007
5t 超 8t 以下	61,562	10,528	2	654	2,247	23,780	3,738	102,511
8t 超 12t 以下	537	0	42	949	239	748	2,145	4,660
12t 超 20t 以下	8,577	0	462	3,705	67	3,309	1,547	17,667
20t 超	18,634	0	9,979	0	0	3,977	1,208	33,798
合計	111,503	195,334	10,564	5,335	4,138	55,124	12,235	394,233

資料:(一財)自動車検査登録情報協会

注 1 本表には、乗用車、小型二輪、軽自動車、小型特殊車は含まれていない。

表4-2-8 大阪府域・大阪市域の車種別ディーゼル化率の推移

(大阪府域)

車種	年度 項目	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		乗用	総台数	2,209,527	2,199,963	2,173,127	2,120,491	2,084,513	2,048,747	2,029,944	2,024,718
	ディーゼル車台数	81,830	44,838	27,222	16,774	12,400	8,269	6,978	6,659	8,980	12,736
	ディーゼル化率	3.7	2.0	1.3	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3	0.4	0.6
貨物	総台数	382,235	361,426	347,868	345,798	334,620	326,723	321,915	319,263	316,686	317,401
	ディーゼル車台数	233,321	205,880	186,981	183,813	175,937	170,685	168,412	167,807	167,907	170,917
	ディーゼル化率	61.0	57.0	53.8	53.2	52.6	52.2	52.3	52.6	53.0	53.8
乗合	総台数	9,305	9,215	9,098	9,200	9,289	9,235	9,310	9,466	9,449	9,473
	ディーゼル車台数	8,844	8,656	8,448	8,484	8,517	8,431	8,490	8,591	8,564	8,601
	ディーゼル化率	95.0	93.9	92.9	92.2	91.7	91.3	91.2	90.8	90.6	90.8
特種	総台数	74,614	72,337	70,189	68,975	65,643	65,564	65,318	65,551	66,173	67,359
	ディーゼル車台数	53,529	51,162	49,013	47,977	45,862	45,485	45,441	45,517	45,850	46,720
	ディーゼル化率	71.7	70.7	69.8	69.6	69.9	69.4	69.6	69.4	69.3	69.4
全車種	総台数	2,675,681	2,642,941	2,600,282	2,544,464	2,494,065	2,450,269	2,426,487	2,418,998	2,403,928	2,393,645
	ディーゼル車台数	377,524	310,536	271,664	257,048	242,716	232,870	229,321	228,574	231,301	238,974
	ディーゼル化率	14.1	11.7	10.4	10.1	9.7	9.5	9.5	9.4	9.6	10.0

(大阪市域)

車種	年度 項目	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		乗用	総台数	529,977	528,494	521,960	508,287	498,573	487,495	482,204	480,419
	ディーゼル車台数	20,182	10,909	6,495	3,759	2,839	1,903	1,622	1,559	2,157	3,116
	ディーゼル化率	3.8	2.1	1.2	0.7	0.6	0.4	0.3	0.3	0.5	0.7
貨物	総台数	137,599	131,046	126,285	125,011	120,334	116,914	114,301	112,372	110,276	109,755
	ディーゼル車台数	70,217	61,455	55,130	53,951	51,153	49,541	48,520	47,985	47,631	48,259
	ディーゼル化率	51.0	46.9	43.7	43.2	42.5	42.4	42.4	42.7	43.2	44.0
乗合	総台数	2,468	2,421	2,276	2,277	2,220	2,171	2,071	2,143	2,070	1,998
	ディーゼル車台数	2,264	2,186	2,010	1,991	1,917	1,870	1,789	1,857	1,810	1,777
	ディーゼル化率	91.7	90.3	88.3	87.4	86.4	86.1	86.4	86.7	87.4	88.9
特種	総台数	23,430	22,747	22,070	21,661	20,591	20,570	20,395	20,498	20,666	20,934
	ディーゼル車台数	16,805	16,046	15,278	14,902	14,155	13,934	13,843	13,894	13,936	14,106
	ディーゼル化率	71.7	70.5	69.2	68.8	68.7	67.7	67.9	67.8	67.4	67.4
全車種	総台数	693,474	684,708	672,591	657,236	641,718	627,150	618,971	615,432	611,574	610,191
	ディーゼル車台数	109,468	90,596	78,913	74,603	70,064	67,248	65,774	65,295	65,534	67,258
	ディーゼル化率	15.8	13.2	11.7	11.4	10.9	10.7	10.6	10.6	10.7	11.0

(近畿運輸局調)

注1 ディーゼル化率は、総台数に対するディーゼル車の割合を示している。

2 小型二輪車、軽自動車、小型特殊車は含まれていない。

表4-2-9① 大阪府域における初度登録年別自動車保有台数の推移（乗用車）

① 乗用車

年度 初度 登録年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
平成5年 以前	310,688 (14.1)	327,302 (14.9)	342,635 (15.8)	352,443 (16.6)	389,025 (18.7)	381,180 (18.6)	391,956 (19.3)	423,221 (20.9)	445,497 (22.1)	463,428 (23.2)	
6年	104,089 (4.7)										
7年	126,890 (5.7)	107,200 (4.9)	121,210 (5.6)	122,267 (5.8)	107,798 (5.2)	100,338 (4.9)	107,840 (5.3)	109,534 (5.4)	111,787 (5.6)	109,112 (5.5)	
8年	162,035 (7.3)	139,242 (6.3)	141,157 (6.5)	122,267 (5.8)	113,108 (5.4)	120,945 (5.9)	123,138 (6.1)	125,137 (6.2)	122,780 (6.1)	125,104 (6.3)	
9年	178,410 (8.1)	159,691 (7.3)	153,363 (7.1)	142,895 (6.7)	131,818 (6.3)	134,074 (6.5)	134,592 (6.6)	131,976 (6.5)	135,348 (6.7)	131,581 (6.6)	
10年	161,206 (7.3)	151,109 (6.9)	136,989 (6.3)	122,503 (5.8)	113,108 (5.4)	100,338 (4.9)	107,840 (5.3)	109,534 (5.4)	111,787 (5.6)	109,112 (5.5)	
11年	159,201 (7.2)	148,215 (6.7)	138,507 (6.4)	125,605 (5.9)	113,108 (5.4)	100,338 (4.9)	107,840 (5.3)	109,534 (5.4)	111,787 (5.6)	109,112 (5.5)	
12年	174,336 (7.9)	164,511 (7.5)	153,363 (7.1)	142,895 (6.7)	131,818 (6.3)	134,074 (6.5)	134,592 (6.6)	131,976 (6.5)	135,348 (6.7)	131,581 (6.6)	
13年	189,074 (8.6)	178,588 (8.1)	167,963 (7.7)	154,833 (7.3)	145,056 (7.0)	134,074 (6.5)	134,592 (6.6)	125,137 (6.2)	122,780 (6.1)	125,104 (6.3)	
14年	189,854 (8.6)	183,435 (8.3)	173,428 (8.0)	162,458 (7.7)	152,336 (7.3)	144,902 (7.1)	144,902 (7.1)	134,592 (6.6)	125,137 (6.2)	122,780 (6.1)	
15年	193,620 (8.8)	185,923 (8.5)	179,286 (8.3)	168,412 (7.9)	158,394 (7.6)	150,002 (7.3)	150,002 (7.3)	142,422 (7.0)	131,976 (6.5)	122,780 (6.1)	
16年	200,318 (9.1)	196,584 (8.9)	188,533 (8.7)	180,845 (8.5)	171,543 (8.2)	163,054 (8.0)	163,054 (8.0)	154,247 (7.6)	146,226 (7.2)	135,348 (6.7)	
17年	59,806 (2.7)	198,790 (9.0)	194,738 (9.0)	186,411 (8.8)	179,357 (8.6)	170,225 (8.3)	160,831 (8.3)	160,831 (7.9)	151,517 (7.5)	143,256 (7.1)	
18年		59,373 (2.7)	183,249 (8.4)	179,308 (8.5)	172,245 (8.3)	166,325 (8.1)	156,686 (8.1)	156,686 (7.7)	147,871 (7.3)	138,933 (6.9)	
19年			52,069 (2.4)	169,736 (8.0)	166,250 (8.0)	159,688 (7.8)	153,933 (7.6)	144,888 (7.2)	144,888 (7.2)	135,455 (6.7)	
20年				52,775 (2.5)	160,330 (7.7)	156,714 (7.6)	150,219 (7.4)	144,350 (7.1)	144,350 (7.1)	134,849 (6.7)	
21年					37,253 (1.8)	151,662 (7.4)	148,720 (7.3)	142,868 (7.1)	142,868 (7.1)	137,654 (6.8)	
22年						49,638 (2.4)	167,438 (8.2)	164,712 (8.1)	164,712 (8.1)	157,741 (7.8)	
23年							37,922 (1.9)	137,683 (6.8)	137,683 (6.8)	128,695 (6.4)	
24年								54,735 (2.7)	167,201 (8.3)	163,819 (8.2)	
25年									46,095 (2.3)	161,169 (8.1)	
26年										54,343 (2.7)	
合計	2,209,527 (100)	2,199,963 (100)	2,173,127 (100)	2,120,491 (100)	2,084,513 (100)	2,048,747 (100)	2,048,747 (100)	2,029,944 (100)	2,024,718 (100)	2,011,620 (100)	1,999,412 (100)

注 本表は、各年次における初年度登録別保有台数を各車種（①乗用②普通貨物③小型四輪貨物④乗合⑤特種・大型特殊）について示したもので、表中の（ ）内は、各年次の保有台数合計に対する百分率である。

表4-2-9② 大阪府域における初度登録年別自動車保有台数の推移（普通貨物車）

② 普通貨物車

初度登録年 \ 年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
平成5年以前	16,899 (13.8)	11,509 (10.0)	8,545 (7.9)	9,247 (8.5)	9,086 (8.2)	9,118 (8.3)	10,643 (9.7)	14,200 (12.9)	17,733 (16.1)	20,524 (18.4)
6年	7,160 (5.8)									
7年	10,903 (8.9)	6,778 (5.9)	1,725 (1.6)	1,387 (1.3)	817 (0.8)	2,198 (2.0)	4,651 (4.2)	5,100 (4.6)	4,792 (4.4)	
8年	13,256 (10.8)	8,358 (7.3)								
9年	12,168 (9.9)	10,002 (8.7)	4,571 (4.2)	2,802 (2.6)	3,168 (3.1)	5,385 (4.9)	5,737 (5.2)	5,424 (4.9)	6,605 (6.0)	6,011 (5.4)
10年	8,146 (6.6)	7,681 (6.7)	6,395 (5.9)	5,464 (5.0)	6,336 (6.2)	6,444 (5.9)	7,552 (6.9)	7,139 (6.5)	6,605 (6.0)	6,011 (5.4)
11年	6,986 (5.7)	6,817 (5.9)	6,574 (6.0)	6,971 (6.4)	6,831 (6.7)	6,444 (5.9)	7,552 (6.9)	7,139 (6.5)	6,605 (6.0)	6,011 (5.4)
12年	7,407 (6.0)	7,381 (6.4)	7,309 (6.7)	7,038 (6.5)	6,650 (6.5)	6,313 (5.7)	5,912 (5.4)	5,424 (4.9)	4,792 (4.4)	
13年	7,491 (6.1)	7,395 (6.4)	7,277 (6.7)	7,038 (6.5)	6,831 (6.7)	6,444 (5.9)	5,912 (5.4)	5,424 (4.9)	4,792 (4.4)	
14年	7,209 (5.9)	7,168 (6.3)	7,107 (6.5)	6,812 (6.2)	6,650 (6.5)	6,313 (5.7)	5,912 (5.4)	5,424 (4.9)	4,792 (4.4)	
15年	8,701 (7.1)	8,672 (7.6)	8,646 (7.9)	8,337 (7.6)	8,179 (8.0)	7,908 (7.2)	7,552 (6.9)	7,139 (6.5)	6,605 (6.0)	6,011 (5.4)
16年	12,266 (10.0)	12,251 (10.7)	12,317 (11.3)	12,059 (11.1)	11,825 (11.6)	11,381 (10.4)	10,954 (10.0)	10,538 (9.6)	10,013 (9.1)	9,376 (8.4)
17年	4,302 (3.5)	16,017 (14.0)	15,995 (14.7)	15,857 (14.5)	15,593 (15.3)	15,251 (13.9)	14,853 (13.6)	14,338 (13.1)	13,790 (12.5)	13,137 (11.8)
18年		4,647 (4.1)	19,049 (17.5)	18,948 (17.4)	18,861 (18.5)	18,557 (16.9)	18,111 (16.5)	17,504 (15.9)	16,893 (15.4)	16,290 (14.6)
19年			3,299 (3.0)	11,411 (10.5)	11,317 (11.1)	11,167 (10.2)	10,960 (10.0)	10,580 (9.6)	10,193 (9.3)	9,912 (8.9)
20年				2,917 (2.7)	10,822 (10.6)	10,742 (9.8)	10,567 (9.6)	10,384 (9.5)	10,104 (9.2)	9,860 (8.8)
21年					1,699 (1.7)	4,390 (4.0)	4,340 (4.0)	4,243 (3.9)	4,178 (3.8)	4,089 (3.7)
22年						967 (0.9)	3,980 (3.6)	3,936 (3.6)	3,859 (3.5)	3,800 (3.4)
23年							1,295 (1.2)	4,700 (4.3)	4,646 (4.2)	4,537 (4.1)
24年								1,710 (1.6)	5,518 (5.0)	5,451 (4.9)
25年									1,700 (1.5)	6,093 (5.5)
26年										2,423 (2.2)
合計	126,673 (100)	122,894 (100)	114,676 (100)	108,809 (100)	111,184 (100)	109,821 (100)	109,555 (100)	109,796 (100)	110,024 (100)	111,503 (100)

表4-2-9③ 大阪府域における初度登録年別自動車保有台数の推移（小型四輪貨物車）

③ 小型四輪貨物車

初度登録年 \ 年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
平成5年以前	21,096 (8.4)	17,334 (7.3)	21,183 (9.3)	26,646 (11.8)	19,249 (9.0)	20,261 (9.8)	21,655 (10.7)	24,625 (12.4)	26,818 (13.7)	28,806 (14.8)
6年	8,960 (3.6)									
7年	18,327 (7.3)	11,891 (5.0)	8,916 (3.9)	6,645 (2.9)	4,715 (2.2)	4,861 (2.4)	6,300 (3.1)	6,132 (3.1)	6,015 (3.1)	8,701 (4.5)
8年	24,606 (9.8)	16,484 (7.0)								
9年	22,214 (8.9)	14,519 (6.1)	7,889 (3.4)	5,893 (2.6)	5,611 (2.6)	7,260 (3.5)	7,004 (3.5)	6,958 (3.5)	9,896 (5.0)	13,005 (6.7)
10年	18,190 (7.3)	14,220 (6.0)	8,495 (3.7)	7,640 (3.4)						
11年	17,376 (7.0)	15,195 (6.4)	12,163 (5.3)	14,926 (6.6)	12,020 (5.6)	8,697 (4.2)	8,107 (4.0)	11,211 (5.6)	14,564 (7.4)	19,320 (9.9)
12年	21,037 (8.4)	18,194 (7.7)	15,811 (6.9)	17,968 (7.9)	15,304 (7.2)	13,861 (6.7)	12,447 (6.2)	16,279 (8.2)	21,309 (10.9)	22,833 (11.7)
13年	22,691 (9.1)	20,621 (8.7)	17,534 (7.7)	34,338 (15.2)	33,947 (16.0)	32,836 (15.9)	30,720 (15.2)	27,664 (13.9)	25,162 (12.8)	22,833 (11.7)
14年	20,181 (8.1)	19,345 (8.2)	17,560 (7.7)	34,748 (15.2)	33,947 (16.0)	32,836 (15.9)	30,720 (15.2)	27,664 (13.9)	25,162 (12.8)	22,833 (11.7)
15年	21,082 (8.4)	20,835 (8.8)	19,970 (8.7)	6,775 (3.0)	22,797 (10.1)	22,183 (10.7)	21,316 (10.6)	19,514 (9.8)	16,610 (8.5)	14,841 (7.6)
16年	26,125 (10.5)	26,021 (11.0)	25,665 (11.2)	5,850 (2.6)	20,537 (9.7)	20,319 (9.8)	19,924 (9.9)	19,173 (9.6)	17,558 (9.0)	15,055 (7.7)
17年	8,029 (3.2)	32,418 (13.7)	32,191 (14.1)	31,593 (14.0)	30,508 (14.3)	28,476 (13.8)	25,510 (12.6)	23,549 (11.8)	21,309 (10.9)	19,320 (9.9)
18年		9,918 (4.2)	34,748 (15.2)	34,338 (15.2)	33,947 (16.0)	32,836 (15.9)	30,720 (15.2)	27,664 (13.9)	25,162 (12.8)	22,833 (11.7)
19年			6,775 (3.0)	22,797 (10.1)	22,651 (10.6)	22,183 (10.7)	21,316 (10.6)	19,514 (9.8)	16,610 (8.5)	14,841 (7.6)
20年				5,850 (2.6)	20,537 (9.7)	20,319 (9.8)	19,924 (9.9)	19,173 (9.6)	17,558 (9.0)	15,055 (7.7)
21年					4,274 (2.0)	13,964 (6.8)	13,864 (6.9)	13,537 (6.8)	12,975 (6.6)	11,812 (6.1)
22年						3,609 (1.7)	13,522 (6.7)	13,409 (6.7)	13,144 (6.7)	12,610 (6.5)
23年							3,548 (1.8)	12,643 (6.4)	12,557 (6.4)	12,310 (6.3)
24年								4,234 (2.1)	15,195 (7.8)	14,926 (7.6)
25年									4,198 (2.1)	15,760 (8.1)
26年										5,140 (2.6)
合計		249,914 (100)	236,995 (100)	228,900 (100)	226,035 (100)	212,800 (100)	206,567 (100)	201,972 (100)	198,928 (100)	196,001 (100)

資料：(一財)自動車検査登録情報協会

表4-2-9④ 大阪府域における初度登録年別自動車保有台数の推移（乗合車）

④ 乗合車

初度登録年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
平成5年以前	1,474 (15.8)	1,342 (14.6)	971 (10.7)	880 (9.6)	761 (8.2)	798 (8.6)	828 (8.9)	1,122 (11.9)	1,234 (13.0)	1,488 (15.7)
6年	739 (7.9)									
7年	671 (7.2)	551 (6.0)	488 (5.4)	409 (4.4)	455 (4.9)	411 (4.5)	570 (6.1)	497 (5.3)	494 (5.2)	545 (5.8)
8年	729 (7.8)	657 (7.1)								
9年	648 (7.0)	622 (6.7)	546 (6.0)	602 (6.5)	483 (5.2)	603 (6.5)	530 (5.7)	530 (5.6)	595 (6.3)	664 (7.0)
10年	679 (7.3)	660 (7.2)	654 (7.2)	602 (6.5)						
11年	573 (6.2)	567 (6.2)	554 (6.1)	540 (5.9)	574 (6.2)	546 (5.9)	530 (5.7)	530 (5.6)	595 (6.3)	664 (7.0)
12年	705 (7.6)	691 (7.5)	682 (7.5)	661 (7.2)	641 (6.9)	603 (6.5)	570 (6.1)	497 (5.3)	494 (5.2)	545 (5.8)
13年	605 (6.5)	602 (6.5)	583 (6.4)	591 (6.4)	574 (6.2)	546 (5.9)	530 (5.7)	530 (5.6)	595 (6.3)	664 (7.0)
14年	626 (6.7)	627 (6.8)	619 (6.8)	598 (6.5)	579 (6.2)	569 (6.2)	554 (6.0)	530 (5.6)	595 (6.3)	664 (7.0)
15年	668 (7.2)	671 (7.3)	678 (7.5)	666 (7.2)	658 (7.1)	656 (7.1)	634 (6.8)	623 (6.6)	595 (6.3)	664 (7.0)
16年	796 (8.6)	797 (8.6)	792 (8.7)	796 (8.7)	788 (8.5)	784 (8.5)	771 (8.3)	750 (7.9)	715 (7.6)	664 (7.0)
17年	392 (4.2)	997 (10.8)	995 (10.9)	1,000 (10.9)	988 (10.6)	981 (10.6)	957 (10.3)	921 (9.7)	901 (9.5)	836 (8.8)
18年		431 (4.7)	1,154 (12.7)	1,145 (12.4)	1,140 (12.3)	1,137 (12.3)	1,116 (12.0)	1,096 (11.6)	1,070 (11.3)	1,023 (10.8)
19年			382 (4.2)	1,010 (11.0)	1,009 (10.9)	997 (10.8)	983 (10.6)	969 (10.2)	947 (10.0)	919 (9.7)
20年				302 (3.3)	948 (10.2)	945 (10.2)	939 (10.1)	935 (9.9)	910 (9.6)	889 (9.4)
21年					265 (2.9)	616 (6.7)	620 (6.7)	614 (6.5)	603 (6.4)	581 (6.1)
22年						192 (2.1)	617 (6.6)	625 (6.6)	625 (6.6)	604 (6.4)
23年							191 (2.1)	530 (5.6)	538 (5.7)	534 (5.6)
24年								254 (2.7)	634 (6.7)	629 (6.6)
25年									183 (1.9)	558 (5.9)
26年										203 (2.1)
合計	9,305 (100)	9,215 (100)	9,098 (100)	9,200 (100)	9,289 (100)	9,235 (100)	9,310 (100)	9,466 (100)	9,449 (100)	9,473 (100)

資料：(一財)自動車検査登録情報協会

表4-2-9⑤ 大阪府域における初度登録年別自動車保有台数の推移（特殊用途・大型特殊）

⑤ 特殊用途・大型特殊

初度登録年 \ 年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
平成5年以前	19,008 (25.5)	18,157 (25.1)	17,469 (24.9)	18,440 (26.7)	16,913 (25.8)	17,082 (26.1)	17,923 (27.4)	19,501 (29.7)	21,008 (31.7)	22,156 (32.9)
6年	3,338 (4.5)									
7年	5,122 (6.9)									
8年	6,156 (8.3)									
9年	6,422 (8.6)									
10年	5,183 (6.9)	4,706 (6.5)	4,277 (6.1)	3,470 (5.0)	2,043 (3.1)	2,272 (3.5)	2,891 (4.4)	3,071 (4.7)	2,697 (4.1)	3,230 (4.8)
11年	4,658 (6.2)	4,363 (6.0)	4,075 (5.8)	3,717 (5.4)	3,093 (4.7)					
12年	4,800 (6.4)	4,669 (6.5)	4,497 (6.4)	4,223 (6.1)	3,797 (5.8)	3,499 (5.3)	3,527 (5.4)	3,008 (4.6)	3,524 (5.3)	3,893 (5.8)
13年	4,986 (6.7)	4,904 (6.8)	4,700 (6.7)	4,488 (6.5)	4,225 (6.4)	3,943 (6.0)	3,300 (5.1)			
14年	4,195 (5.6)	4,153 (5.7)	4,099 (5.8)	3,957 (5.7)	3,758 (5.7)	3,629 (5.5)	3,982 (6.1)	4,419 (6.7)	5,003 (7.6)	4,771 (7.1)
15年	4,520 (6.1)	4,515 (6.2)	4,506 (6.4)	4,441 (6.4)	4,291 (6.5)	4,155 (6.3)	5,337 (8.2)	5,189 (7.9)	5,901 (8.9)	5,703 (8.5)
16年	4,822 (6.5)	4,807 (6.6)	4,822 (6.9)	4,751 (6.9)	4,720 (7.2)	4,690 (7.2)	4,575 (7.0)	4,419 (6.7)	4,805 (7.3)	4,699 (7.0)
17年	1,404 (1.9)	5,580 (7.7)	5,625 (8.0)	5,594 (8.1)	5,578 (8.5)	5,515 (8.4)	6,163 (9.4)	6,014 (9.2)	4,805 (7.3)	4,406 (6.5)
18年		1,745 (2.4)	6,384 (9.1)	6,347 (9.2)	6,339 (9.7)	6,345 (9.7)	4,967 (7.6)	4,883 (7.4)	4,805 (7.3)	4,406 (6.5)
19年			1,524 (2.2)	5,128 (7.4)	5,094 (7.8)	5,043 (7.7)	4,618 (7.1)	4,580 (7.0)	4,484 (6.8)	4,406 (6.5)
20年				1,414 (2.1)	4,634 (7.1)	4,635 (7.1)	3,576 (5.5)	3,568 (5.4)	3,527 (5.3)	3,482 (5.2)
21年					1,158 (1.8)	3,572 (5.4)	3,576 (5.5)	3,568 (5.4)	3,527 (5.3)	3,482 (5.2)
22年						1,184 (1.8)	3,578 (5.5)	3,564 (5.4)	3,489 (5.3)	3,488 (5.2)
23年							881 (1.3)	2,953 (4.5)	2,946 (4.5)	2,945 (4.4)
24年								1,095 (1.7)	3,704 (5.6)	3,657 (5.4)
25年									901 (1.4)	3,660 (5.4)
26年										1,269 (1.9)
合計	74,614 (100)	72,337 (100)	70,189 (100)	68,975 (100)	65,643 (100)	65,564 (100)	65,318 (100)	65,551 (100)	66,173 (100)	67,359 (100)

資料：(一財)自動車検査登録情報協会



表4-2-10 主な大都市における自動車保有台数等比較統計

注：自動車保有台数には小型特殊自動車は含まれない。

都市名	自動車保有台数(台) 24年度末	人口(人口) 24.10.1	総面積(km <sup>2</sup> ) 24.10.1	道路面積(km <sup>2</sup> ) 25.4.1	道路延長(km) 25.4.1	人口に対する自動車の保有割合(台/人)	総面積に対する自動車保有台数(台/km <sup>2</sup> )	道路面積あたりの自動車保有台数(台/km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )	総面積に対する道路面積比(%)
大阪市	828,642	2,677,375	223.00	36.79	3,812.85	0.31	3,716	22,527	12,006	16.5
札幌市	996,927	1,928,776	1121.12	63.46	5,627.04	0.52	889	15,710	1,720	5.7
仙台市	630,651	1,060,877	785.85	28.95	3,705.04	0.59	803	21,788	1,350	3.7
さいたま市	560,760	1,235,428	217.49	23.62	4,177.71	0.45	2,578	23,742	5,680	10.9
千葉市	510,221	963,557	272.08	24.52	3,362.37	0.53	1,875	20,813	3,541	9.0
東京都区部	2,509,027	8,996,073	622.99	101.31	11,854.74	0.28	4,027	24,767	14,440	16.3
川崎市	463,001	1,439,164	144.35	16.91	2,488.91	0.32	3,207	27,379	9,970	11.7
横浜市	1,444,271	3,697,006	437.38	56.94	7,776.09	0.39	3,302	25,366	8,453	13.0
相模原市	338,482	719,709	328.83	13.35	2,340.95	0.47	1,029	25,360	2,189	4.1
新潟市	580,074	811,386	726.10	45.06	6,890.54	0.71	799	12,874	1,117	6.2
静岡市	462,994	712,330	1411.93	22.55	3,272.81	0.65	328	20,528	505	1.6
浜松市	590,859	797,039	1558.04	47.81	8,454.62	0.74	379	12,359	512	3.1
名古屋市	1,254,875	2,266,851	326.43	55.70	6,369.13	0.55	3,844	22,528	6,944	17.1
京都市	590,093	1,472,578	827.90	25.11	3,604.79	0.40	713	23,499	1,779	3.0
堺市	385,929	842,426	149.99	17.30	2,096.09	0.46	2,573	22,306	5,617	11.5
神戸市	637,896	1,542,128	552.83	36.94	5,973.19	0.41	1,154	17,269	2,790	6.7
岡山市	502,078	712,775	789.92	34.02	6,566.35	0.70	636	14,760	902	4.3
広島市	655,155	1,181,410	905.41	30.85	4,346.87	0.55	724	21,238	1,305	3.4
北九州市	591,752	971,788	489.56	33.81	4,274.20	0.61	1,209	17,502	1,985	6.9
福岡市	712,568	1,492,254	341.70	30.68	3,965.50	0.48	2,085	23,223	4,367	9.0

資料：「大都市比較統計年表 H24」

表4-2-11 諸外国における自動車保有台数等比較統計

国名	自動車保有台数(千台)		人口(千人)		国土面積(km <sup>2</sup> )		道路延長(km)		人口に対する自動車の保有割合(台/人)	総面積に対する自動車保有台数(台/km <sup>2</sup> )	舗装率(%)	
日本	(13)	74,279	(10)	128,057	(12)	377,960	(10)	336,578	0.58	196.5	(10)	—
フランス	(9)	37,435	(6)	61,400	(12)	551,500	(10)	1,028,446	0.61	67.9	(10)	100.0
ドイツ	(10)	46,811	(4)	82,491	(12)	357,137	(10)	643,782	0.57	131.1	(10)	—
イギリス	(10)	32,270	(11)	63,182	(12)	242,495	(10)	419,628	0.51	133.1	(10)	100.0
イタリア	(10)	41,093	(1)	57,110	(12)	301,339	(5)	487,700	0.72	136.4	(5)	—
ブラジル	(8)	40,216	(10)	190,756	(12)	8,514,877	(10)	1,580,964	0.21	4.7	(10)	13.5
カナダ	(9)	20,490	(11)	33,477	(12)	9,984,670	(10)	1,042,300	0.61	2.1	(10)	39.9
アメリカ合衆国	(10)	246,664	(10)	308,746	(12)	9,629,091	(10)	6,545,326	0.80	25.6	(10)	100.0
中国	(10)	77,217	(10)	1,339,725	(12)	9,596,961	(10)	4,008,229	0.06	8.0	(10)	53.5
韓国	(9)	17,325	(10)	48,580	(12)	100,148	(9)	104,983	0.36	173.0	(9)	79.3
オーストラリア	(10)	15,496	(11)	21,727	(12)	7,692,024	(10)	825,500	0.71	2.0	(10)	43.5

注：( )内は、データの年次を示し、西暦の末尾二桁を表示。また、1月から12月のデータ。

資料：「世界の統計 2014」(総務省統計局)

## (2) 道路現況

自動車の増加に対処するために道路機能の改善や幹線道路の整備が図られてきた。

表4-2-1 2は、大阪府域・大阪市・堺市域の道路種別実延長及び道路面積の推移を、

表4-2-1 3は、大阪府域における高速道路の現況を示したものである。

表4-2-1 2 大阪府域・大阪市域・堺市域の道路種別実延長・面積の推移

項目		年度					
		21	22	23	24	25	
大阪府域	国 道	実延長	749.8	767.4	764.9	784.3	784.3
		面 積	19.84	20.35	20.39	20.93	20.93
	主 要 地 方 道	実延長	1,176.4	1,171.4	1,178.8	1,179.2	1,177.9
		面 積	22.70	22.75	22.99	23.01	23.08
	一般府道	実延長	663.7	667.3	660.9	657.0	656.6
		面 積	7.40	7.47	7.43	7.39	7.39
	市町村道	実延長	16,681.3	16,744.4	16,887.4	16,948.8	16,862.8
		面 積	105.71	106.40	107.41	108.00	104.99
	計	実延長	19,264.4	19,343.8	19,485.3	19,562.6	19,481.5
		面 積	155.66	156.93	158.21	159.33	156.40
大阪 市 域	国 道	実延長	114.3	114.3	114.3	114.3	114.3
		面 積	3.51	3.51	3.51	3.51	3.51
	主 要 地 方 道	実延長	210.6	210.6	210.6	210.6	210.6
		面 積	5.56	5.57	5.57	5.57	5.57
	一般府道	実延長	146.0	146.0	146.0	146.0	146.0
		面 積	2.91	2.92	2.92	2.92	2.92
	一般市道	実延長	3,505.8	3,514.5	3,514.7	3,514.8	3,342.0
		面 積	28.39	28.48	28.48	28.48	24.80
	計	実延長	3,976.6	3,985.4	3,985.6	3,985.7	3,812.9
		面 積	40.38	40.47	40.48	40.48	36.79
堺 市 域	国 道	実延長	24.4	24.4	24.4	24.4	24.4
		面 積	0.64	0.65	0.65	0.65	0.65
	有 料 道 路	実延長	34.2	34.2	34.2	34.2	34.2
		面 積	0.70	0.70	0.70	0.70	0.71
	一般府道	実延長	192.2	192.1	192.1	192.4	192.4
		面 積	3.88	3.88	3.93	3.94	3.94
	一般市道	実延長	1,818.5	1,832.4	1,838.8	1,847.1	1,858.3
		面 積	12.02	12.15	12.22	12.29	12.36
	計	実延長	2,069.4	2,083.1	2,089.4	2,098.0	2,109.3
		面 積	17.25	17.38	17.50	17.58	17.66

(大阪府・大阪市・堺市調)

- 注) 1 単位は、実延長→k m、面積→k m<sup>2</sup>である。  
 2 面積は、道路面積(車道、歩道等、中央帯及び路肩を加えた幅員に対応する面積)を示した。  
 3 大阪府域には大阪市域・堺市域を含む。  
 4 数値の四捨五入により、種別数値の和と総和は一致しない場合がある。  
 5 高速自動車国道等の有料自動車道を含む。

表4-2-13 大阪府域における高速道路(高速自動車国道及び都市高速道路)の現況

(平成26年3月末)

路線名	区間	幅員(m)	延長(km)		使用区間	供用開始時期(当初)	備考	
			計画延長〔内大阪府域〕	供用延長				
阪神高速道路	大阪池田線	西成区山王 ～池田市木部町	17.60	32.8(30.2)	32.8	全線供用中	39.6.28	環状線含む
	大阪守口線	北区中之島 ～守口市大日町	17.60	10.8(10.8)	10.8	〃	43.5.1	
	森小路線	旭区中宮 ～旭区新森	17.60	1.3(1.3)	1.3	〃	43.5.1	
	大阪東大阪線	港区港晴 ～東大阪市西石切町	17.60 ～25.60	19.7(19.7)	19.7	〃	45.3.8	
	大阪松原線	西成区山王 ～松原市大堀町	19.00 ～25.50	11.2(11.2)	11.2	〃	55.3.1	
	大阪堺線	中央区高津 ～堺市翁橋町	17.60	13.4(13.4)	13.4	〃	45.3.13	
	西大阪線	西成区南開 ～港区弁天	16.60	3.8(3.8)	3.8	〃	45.3.13	
	大阪西宮線 (大阪)	西区西本町 ～西淀川区佃	17.60 ～25.60	7.0(7.0)	7.0	〃	56.6.27	
	湾岸線 (大阪)	西淀川区中島 ～泉佐野市りんくう往来北	17.60 ～25.60	41.5(41.5)	41.5	〃	49.7.15	
	淀川左岸線	此花区北港 ～此花区高見	19.00 ～25.10	5.6(5.6)	5.6	〃	H6.4.28	事業中
	淀川左岸線 (2期)	此花区高見 ～北区豊崎	24.60	4.4(4.4)	—	—	—	事業中
	大和川線	堺市築港八幡町 ～松原市三宅中	26.80	9.7(9.7)	0.6	一部供用中	H25.3.21	事業中
中央自動車道 西宮線 (名神高速道路)	八日市IC～西宮IC	22.40 ～66.30	105.1(27.5)	105.1	供用中	38.7.16		
中国縦貫自動車道 (中国自動車道)	吹田JCT～佐用IC	20.50 ～32.50	119.2(12.0)	119.2	〃	45.3.1		
近畿自動車道 天理吹田線 (近畿自動車道)	吹田JCT ～東大阪JCT	20.50 ～28.50	16.9(16.9)	16.9	〃	45.3.1		
	東大阪JCT ～八尾IC	28.50	5.4(5.4)	5.4	〃	62.3.3		
	八尾IC～松原IC	28.50	6.1(6.1)	6.1	〃	63.3.17		
近畿自動車道 天理吹田線 (西名阪自動車道)	松原JCT～天理IC	21.25 ～28.35	27.2(9.1)	27.2	〃	44.3.21		
近畿自動車道 紀勢線 (阪和自動車道)	松原IC～阪南IC	19.50 ～26.50	45.6(45.6)	45.6	〃	H1.3.29		
	阪南IC～海南IC	22.00	27.3(2.9)	27.3	〃	49.10.25		
関西国際空港線 (関西空港自動車道)	泉佐野JCT ～りんくうJCT	22.00	6.6(6.6)	6.6	〃	H6.4.2		
近畿自動車道名古屋神戸線 (新名神高速道路)	八幡IC～高槻JCT	22.00 ～23.50	10.7(9.4)	—	—	—	事業中	
	高槻JCT～箕面IC	22.00 ～23.50	18.0(18.0)	—	—	—	事業中	
	箕面IC～川西IC	22.00 ～23.50	5.6(1.5)	—	—	—	事業中	

注 西日本高速道路(株)所管分については、西日本高速道路(株)関西支社管内のデータを掲載している。

(阪神高速道路株式会社・西日本高速道路株式会社調)

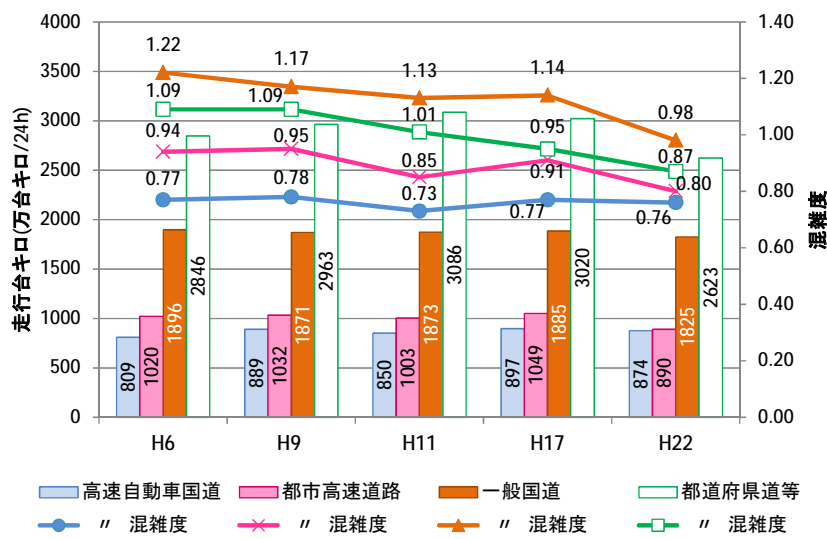
### (3) 自動車交通量と交通渋滞

#### ア 自動車交通量

「全国道路・街路交通情勢調査」によると、大阪府域における道路種別走行台キロ・混雑度及び平均交通量は、図4-2-4のとおりである。走行台キロ・混雑度及び平均交通量は、高速自動車国道においてはほぼ横ばい、その他の道路においては減少傾向にある。また、図4-2-5に混雑時旅行速度の推移を示す。混雑時旅行速度は、高速自動車国道においては上昇傾向、その他の道路においては、ほぼ横ばいの傾向を示している。

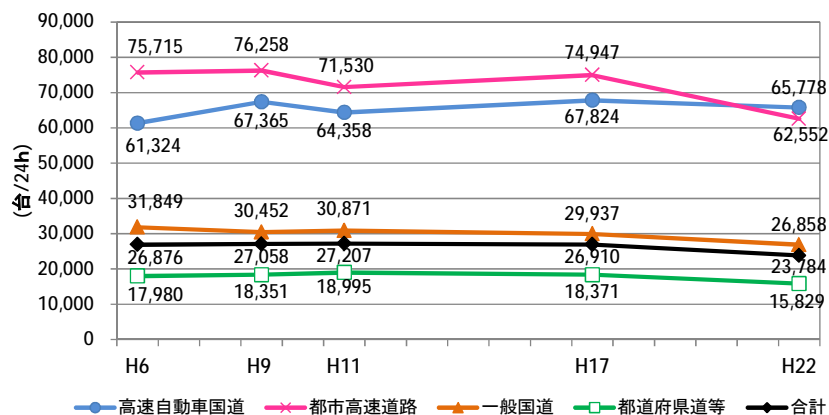
阪神高速道路の交通量は、表4-2-14のとおり、平成25年度の日平均交通量は約49万台となっている。

#### ○ 道路種別走行台キロ・混雑度の推移



注) 走行台キロ：調査基本区間延長にその調査基本区間の延長距離を乗じて加算したもの。

#### ○ 全車種平均交通量の推移



注) 平均交通量：各交通量調査基本区間の断面交通量を区間延長で加重平均して算出。

図4-2-4 道路種別走行台キロ・混雑度及び平均交通量の推移

資料：平成22年度全国道路・街路交通情勢調査表 大阪府

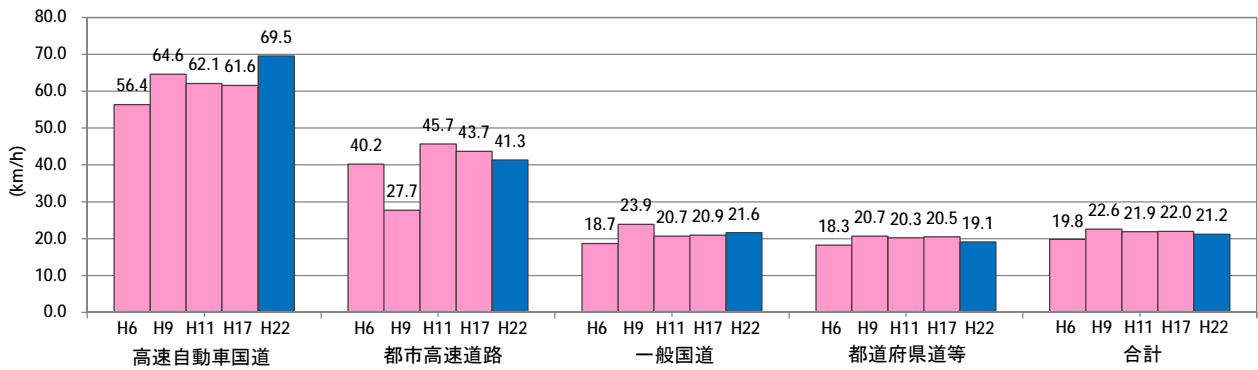


図 4-2-5 混雑時旅行速度の推移 (資料:平成 22 年度全国道路・街路交通情勢調査表 大阪府)

表 4-2-14 阪神高速道路 (大阪府域) 交通量の推移

路線名		年度									
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
大阪	環状線	62,684 (12.1)	62,824 (12.1)	61,338 (12.1)	59,357 (12.1)	55,861 (12.1)	54,305 (12.1)	53,942 (12.1)	53,595 (12.1)	53,220 (12.1)	52,844 (12.1)
	池田線	71,066 (18.1)	72,429 (18.1)	72,543 (18.1)	71,058 (18.1)	68,673 (18.1)	68,412 (18.1)	67,171 (18.1)	65,856 (18.1)	65,037 (18.1)	63,555 (18.1)
淀川左岸線		— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	7,356 (5.6)
大阪守口線 (森小路線を含む)		58,484 (12.1)	57,525 (12.1)	54,737 (12.1)	54,397 (12.1)	52,589 (12.1)	51,342 (12.1)	49,407 (12.1)	48,344 (12.1)	47,665 (12.1)	47,760 (12.1)
大阪東大阪線		92,800 (19.7)	92,585 (19.7)	92,259 (19.7)	89,629 (19.7)	85,002 (19.7)	84,525 (19.7)	87,744 (19.7)	86,699 (19.7)	85,222 (19.7)	87,935 (19.7)
大阪松原線		53,465 (11.2)	52,839 (11.2)	52,508 (11.2)	51,406 (11.2)	48,906 (11.2)	48,068 (11.2)	47,376 (11.2)	48,170 (11.2)	48,044 (11.2)	48,541 (11.2)
大阪堺線		53,488 (13.4)	52,337 (13.4)	51,079 (13.4)	48,914 (13.4)	48,681 (13.4)	47,294 (13.4)	47,206 (13.4)	46,563 (13.4)	45,473 (13.4)	45,315 (13.4)
西大阪線		25,946 (3.8)	26,389 (3.8)	26,747 (3.8)	25,466 (3.8)	24,247 (3.8)	21,227 (3.8)	20,241 (3.8)	19,834 (3.8)	19,365 (3.8)	19,150 (3.8)
大阪西宮線		12,262 (7.0)	12,210 (7.0)	12,214 (7.0)	12,148 (7.0)	11,539 (7.0)	11,344 (7.0)	11,194 (7.0)	11,299 (7.0)	11,863 (7.0)	12,243 (7.0)
湾岸線		170,586 (42.8)	173,635 (42.8)	176,605 (42.8)	175,376 (42.8)	167,971 (42.8)	163,471 (42.8)	168,538 (42.8)	151,516 (42.8)	105,889 (42.8)	101,303 (41.5)
大和川線		— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	799 (0.6)	771 (0.6)
合計		600,781 (140.2)	602,773 (140.2)	600,029 (140.2)	587,750 (140.2)	563,468 (140.2)	549,988 (140.2)	552,819 (140.2)	531,877 (140.2)	482,577 (140.8)	486,773 (145.1)

(阪神高速道路株式会社調)

- 注 1 淀川左岸線 (H6.4.28) 1.3kmについては、湾岸線に含んでいる。(料金所が島屋入路にしかないため)  
 2 交通量は、各路線にある料金所を通過した自動車台数を集計したもので、単位は各年度 1 日平均台数である。  
 3 表中の ( ) 内の数値は、各年度末の道路延長 km。  
 4 平成 24 年 1 月からの距離料金移行に伴い、料金圏 (東線・西線・南線) を廃止。移行前は料金圏毎に 1 台と集計。移行後は阪神高速道路 1 回の利用で 1 台と集計。

表 4-2-15 大阪府域における自動車交通量（平日昼間 12 時間）

## ①大阪市

	年度	12 時間走行台キロ(千台キロ/12h)				合計	混雑時旅行 速度 (km/h)
		小型		大型			
		乗用車	小型貨物	バス	普通貨物		
高速道路	H6	2,727 (51.1)	1,361 (25.5)	45 (0.8)	1,207 (22.6)	5,340 (100.0)	36.3
	H9	2,917 (55.8)	1,138 (21.8)	44 (0.8)	1,127 (21.6)	5,226 (100.0)	28.5
	H11	3,172 (61.8)	988 (19.3)	42 (0.8)	930 (18.1)	5,132 (100.0)	46.6
	H17	2,923 (54.7)	1,160 (21.7)	52 (1.0)	1,204 (22.6)	5,339 (100.0)	40.9
	H22	3,743 (79.1)		989 (20.9)		4,732 (100.0)	41.9
一般道路	H6	4,670 (53.4)	2,830 (32.4)	81 (0.9)	1,157 (13.2)	8,738 (100.0)	18.9
	H9	4,586 (54.6)	2,535 (30.2)	81 (1.0)	1,201 (14.3)	8,403 (100.0)	18.8
	H11	4,930 (56.2)	2,238 (25.5)	85 (1.0)	1,124 (12.8)	8,777 (100.0)	16.6
	H17	4,657 (59.2)	2,066 (26.2)	98 (1.2)	1,052 (13.4)	7,873 (100.0)	16.8
	H22	6,502 (85.4)		1,113 (14.6)		7,614 (100.0)	16.3

## ②大阪府（市を除く）

	年度	12 時間走行台キロ(千台キロ/12h)				合計	混雑時旅行 速度 (km/h)
		小型		大型			
		乗用車	小型貨物	バス	普通貨物		
高速道路	H6	3,276 (46.5)	1,736 (24.6)	115 (1.6)	1,922 (27.3)	7,050 (100.0)	52.4
	H9	4,321 (54.4)	1,560 (19.6)	96 (1.2)	1,973 (24.8)	7,950 (100.0)	46.5
	H11	4,363 (54.2)	1,684 (20.9)	114 (1.4)	1,884 (23.4)	8,045 (100.0)	55.8
	H17	4,566 (53.3)	1,823 (21.3)	126 (1.5)	2,054 (24.0)	8,569 (100.0)	57.7
	H22	6,171 (76.5)		1,901 (23.6)		8,071 (100.0)	56.1*
一般道路	H6	13,350 (55.9)	6,749 (28.3)	204 (0.9)	3,572 (15.0)	23,875 (100.0)	18.3
	H9	14,234 (57.2)	6,449 (25.9)	225 (0.9)	3,991 (16.0)	24,899 (100.0)	22.1
	H11	15,896 (63.3)	5,389 (21.5)	214 (0.9)	3,616 (14.4)	25,115 (100.0)	21.4
	H17	16,771 (65.2)	5,111 (19.9)	228 (0.9)	3,606 (14.0)	25,717 (100.0)	21.5
	H22	20,709 (85.6)		3,487 (14.4)		24,196 (100.0)	21.0*

注（ ）は構成比：%

平成 22 年度調査から調査区分が変更されたため、小型車と大型車の 2 車種分類となっている。

四捨五入により合計値と各車種の合計が一致しない場合がある。

※大阪府(大阪市、堺市を除く)のデータ

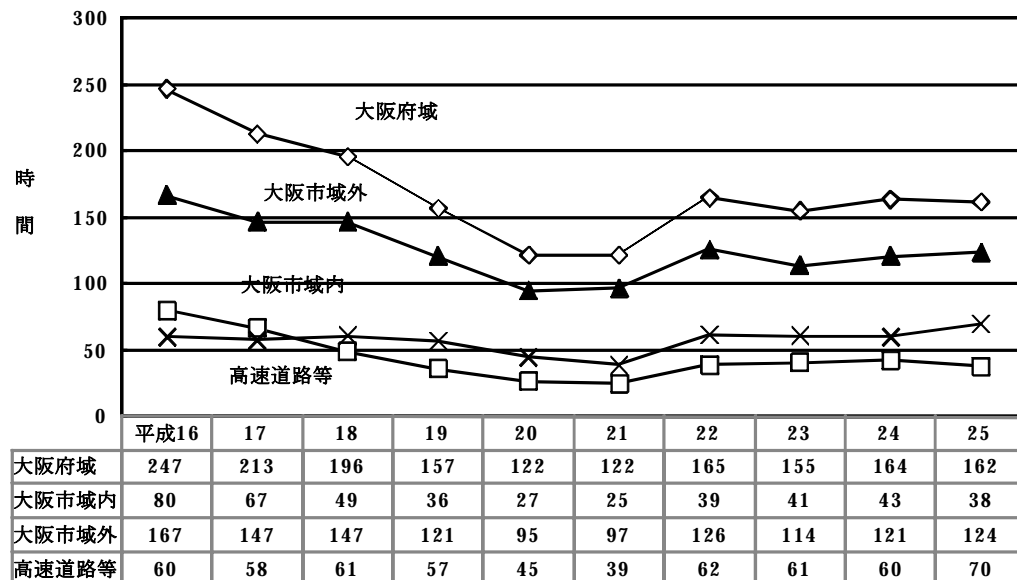
「道路交通センサス 一般交通量調査 基本集計表」(国土交通省道路局)

## イ 交通渋滞

平成 25 年中の大阪府域における交通渋滞は、前年に比べて微減となっている。近年は横ばいの傾向である（図 4-2-6 参照）。

図 4-2-7 は、決済日別交通渋滞発生状況を示したものであり、大阪の商慣習として根づいている決済日、いわゆる“五十払い日”における交通渋滞の発生が見られ、その発生時間は、決済日以外の 1 日平均の約 1.3 倍となっている。

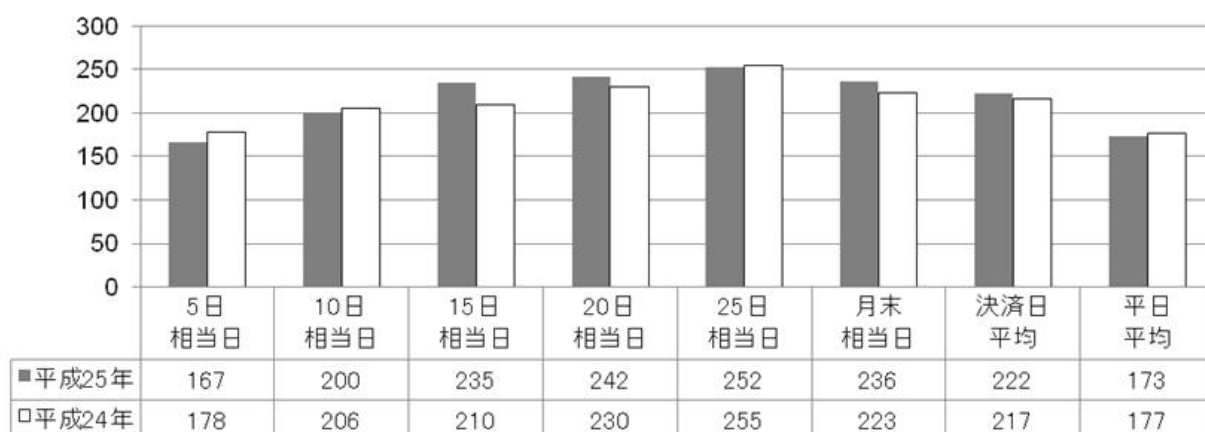
また、大阪府域の渋滞多発地点を表 4-2-16、曜日別・月別状況を図 4-2-8 に示す。



(大阪の交通白書 25 年版より抜粋)

- 注 1 数値は、年間平均交通渋滞時間である。  
 2 一般道路の測定地点数は、大阪府域258地点(大阪市域内126地点、大阪市域外132地点)である。  
 3 交通渋滞とは、500m以上の車列が30分以上継続した場合で、走行速度が概ね20km/h以下である場合をいう。  
 4 平成21年から平成22年への増加は、測定地点数の変更(大阪府域220地点から258地点に増加)による影響と考えられる。

図 4-2-6 大阪府域の主な交差点における交通渋滞発生状況の経年変化



(大阪の交通白書 25 年版より抜粋)

- 注 1 数値は、決済日別 1 日平均交通渋滞時間である。  
 2 決済日が土・日曜日に当たるときは、直後の月曜日を、休日に当たるときは翌日を決済日とした。ただし、月末が土・日曜日又は休日に当たるときは、その前日を決済日とした。  
 3 測定地点数は、大阪府域 258 地点 (大阪市域内 126 地点、大阪市域外 132 地点) である。

図 4-2-7 大阪府域の主な交差点における決済日別交通渋滞発生状況 (一般道路)

表4-2-16 大阪府域における交通渋滞多発地点

① 一般道路（府域）

順位	交差点名	方向	路線名	渋滞時間(1日平均)		
				平成25年	平成24年	対比
1	鳥飼和道	南行	大阪中央環状線	6:50	7:50	-1:00
2	奈良	南行	大阪中央環状線	6:45	5:30	+1:15
3	京阪本通1丁目	南行	大阪内環状線	6:20	6:10	+0:10
4	鳥飼和道	北行	大阪中央環状線	5:25	5:30	-0:05
5	西駅前	北行	大阪高槻京都線	4:25	4:30	-0:05
6	菱江	東行	八尾茨木線	3:55	4:25	-0:30
7	菅原1丁目	北行	大阪高槻京都線	3:40	4:00	-0:20
8	下穂積1丁目北	東行	大阪中央環状線	3:35	2:20	+1:15
9	一津屋	東行	大阪高槻線	3:30	3:30	±0
10	奈良	北行	大阪中央環状線	3:20	3:05	+0:15

② 高速道路

順位	地点	方向	路線名	渋滞時間(1日平均)		
				平成25年	平成24年	対比
1	阿波座ランプ	上り	阪神高速大阪港線	7:55	7:30	+0:25
2	塚本ランプ	上り	阪神高速池田線	5:10	4:45	+0:25
3	高井田ランプ	上り	阪神高速東大阪線	3:10	2:10	+1:00
4	湊町合流	上り	阪神高速堺線	2:40	2:20	+0:20
4	駒川ランプ	上り	阪神高速松原線	2:40	2:20	+0:20

資料：大阪の交通白書 平成25年版

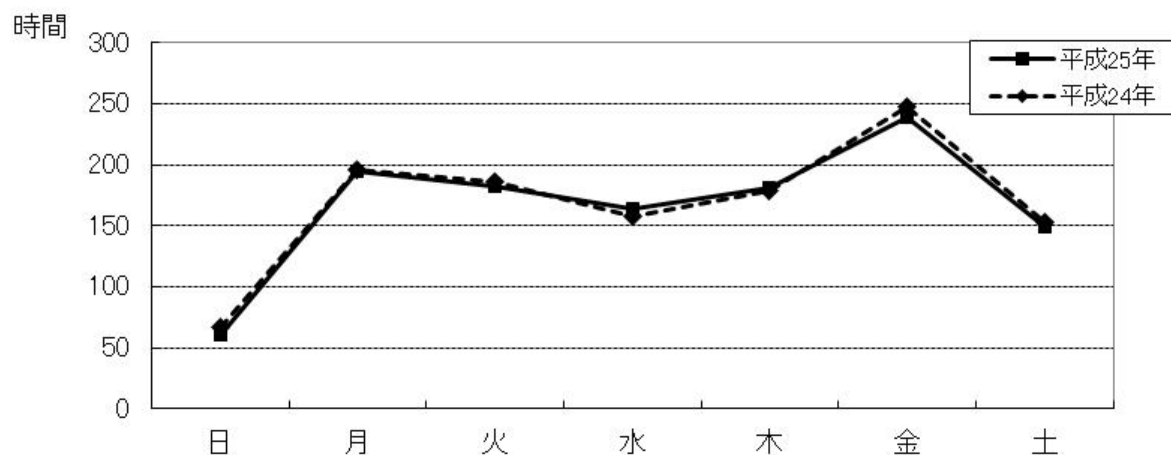
- 注1 数値は、年中における1日平均渋滞時間の平均時間である。  
 2 高速道路における方向「上り」は、大阪都心部に向かう方向をいう。



図4-2-8 (1) 大阪府域における曜日別・月別交通渋滞発生状況

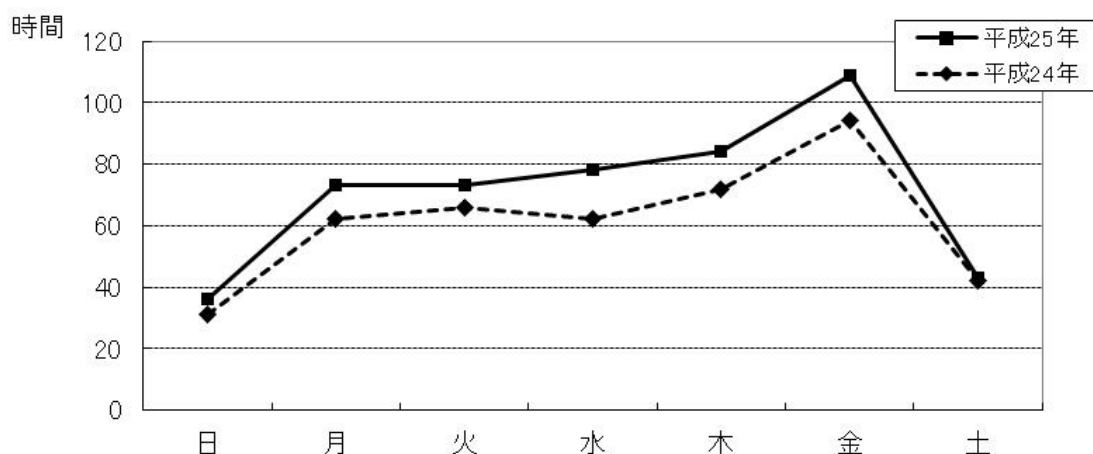
(1) 曜日別

① 一般道路



曜日別	日	月	火	水	木	金	土
平成 25 年	61	194	182	164	181	239	149
平成 24 年	67	196	186	158	179	247	153

② 高速道路



曜日別	日	月	火	水	木	金	土
平成 25 年	36	73	73	78	84	109	43
平成 24 年	31	62	66	62	72	94	42

資料:大阪の交通白書 平成25年版

注1 数値は、曜日別1日平均交通渋滞時間である。

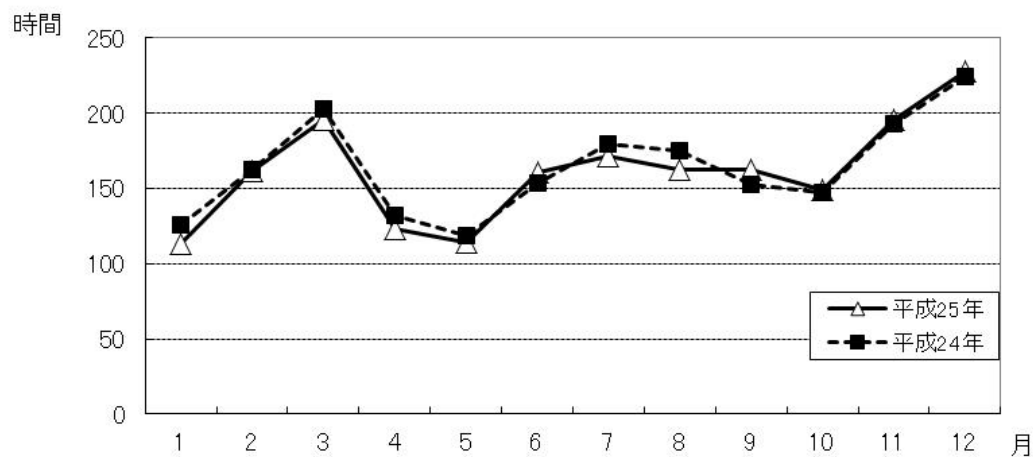
2 測定地点数は、大阪府域 258 地点(大阪市域内 126 地点、大阪市域外 132 地点)である。

3 高速道路とは、高速自動車国道、阪神高速道路及び自動車専用道路をいう。

図4-2-8 (2) 大阪府域における曜日別・月別交通渋滞発生状況

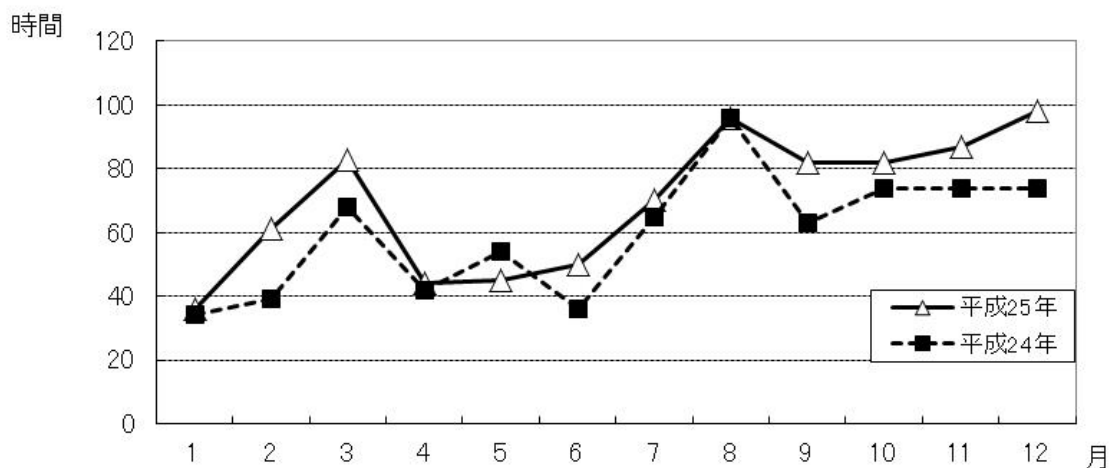
(2) 月別

① 一般道路



月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平成 25 年	113	162	196	123	114	161	172	163	163	149	196	228
平成 24 年	126	163	203	132	119	154	180	175	153	147	193	224

② 高速道路



月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平成 25 年	36	61	83	44	45	50	70	96	82	82	87	98
平成 24 年	34	39	68	42	54	36	65	96	63	74	74	74

資料:大阪の交通白書 平成25年版

注1 数値は、曜日別1日平均交通渋滞時間である。

2 測定地点数は、大阪府域 258 地点（大阪市内 126 地点、大阪市域外 132 地点）である。

3 高速道路とは、高速自動車国道及び自動車専用道路をいう。

#### (4) 自動車の利用状況

##### ア 物流の状況

平成 24 年度における、府内を発着及び経由した貨物の輸送機関ごとの方向別流動量及び構成比は以下のとおりである。

表 4-2-17 府内における輸送機関ごとの貨物の方向別輸送状況

(トン)

	府内 ↓ 府内	府内 ↓ 府外	府外 ↓ 府内	全流動量
自動車	112,629,761	61,983,834	54,609,460	229,223,055
鉄道	985	1,284,265	1,530,690	2,815,940
内航海運	1,087,471	18,138,534	31,274,877	50,500,882
全機関	113,718,217	81,406,633	87,415,027	282,539,877

出典：「平成 24 年度 貨物地域流動調査」(国土交通省総合政策局調)

表 4-2-18 輸送機関別構成比

(トン)

	府内 ↓ 府内	府内 ↓ 府外	府外 ↓ 府内	全流動量
自動車	99.04%	76.14%	62.47%	81.13%
鉄道	0.00%	1.58%	1.75%	1.00%
内航海運	0.96%	22.28%	35.78%	17.87%
全機関	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注：四捨五入の関係で各欄の値の合計と合計欄の値が一致しないものがある。

出典：「平成 24 年度 貨物地域流動調査」(国土交通省総合政策局調)

## イ 人流の状況

平成 24 年度において、府内を発着及び経由した旅客の輸送機関ごとの方向別流動量及び構成比は以下のとおりである。

表 4-2-19 府内における輸送機関ごとの人員の方向別輸送状況

(千人)

		府内 ↓ 府内	府内 ↓ 府外	府外 ↓ 府内	全流動量
自動車	小計	363,332	11,446	11,050	385,828
	営業用乗用車	91,024	1,813	757	93,594
	乗合バス	254,299	7,243	7,137	268,679
	貸切バス	18,008	2,391	3,157	23,555
鉄道	小計	2,382,665	408,636	407,914	3,199,215
	JR	561,788	179,920	179,175	920,883
	民鉄	1,820,877	228,717	228,738	2,278,332
その他	旅客船	2,822	428	502	3,753
	定期航空	0	8,680	8,585	17,264
全機関		2,748,819	429,190	428,051	3,606,060

注 四捨五入の関係で各欄の値の合計と合計欄の値が一致しないものがある。

出典：「平成 24 年度 旅客地域流動調査」(国土交通省総合政策局調)

表 4-2-20 輸送機関別構成比

		府内 ↓ 府内	府内 ↓ 府外	府外 ↓ 府内	全流動量
自動車	小計	13.2%	2.7%	2.6%	10.7%
	営業用乗用車	3.3%	0.4%	0.2%	2.6%
	乗合バス	9.3%	1.7%	1.7%	7.5%
	貸切バス	0.7%	0.6%	0.7%	0.7%
鉄道	小計	86.7%	95.2%	95.3%	88.7%
	JR	20.4%	41.9%	41.9%	25.5%
	民鉄	66.2%	53.3%	53.4%	63.2%
その他	旅客船	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	定期航空	0.0%	2.0%	2.0%	0.5%
全機関		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

注 四捨五入の関係で各欄の値の合計と合計欄の値が一致しないものがある。

出典：「平成 24 年度 旅客地域流動調査」(国土交通省総合政策局調)

(5) 自動車の輸送量原単位

国土交通省は、全国の貨物自動車・旅客自動車の輸送量原単位を公表しており、表4-2-21は、平成25年度の原単位である。また、表4-2-22に近畿運輸局の管轄区域（滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県）における自動車の輸送に係る燃料消費量を示す。

表4-2-21 平成25年度車種別業態別自動車輸送量原単位（全国）

項目	単位	営業用				自家用		
		登録自動車			軽自動車	登録自動車		
		普通車	小型車	特種用途車		普通車	小型車	特種用途車
実働1日1車当たり走行キロ	km	174.87	109.46	178.45	126.53	99.58	171.59	90.22
実働率	%	68.29	55.00	71.19	59.61	30.36	19.46	53.45
実車率	%	71.28	68.46	69.41	77.61	44.47	21.78	52.68

項目	単位	営業用		
		バス（乗車定員11人以上）		乗用車（乗車定員10人以下）
		乗合	貸切	
実働1日1車当たり走行キロ	km	173.28	204.26	164.03
実働率	%	81.29	51.74	77.77
実車率	%	87.49	77.16	43.43

（国土交通省 自動車輸送統計年報平成25年度）

注1 実働率 =  $\frac{\text{実働延日数（日・台）}}{\text{実在延日数（日・台）}} \times 100\%$

2 実車率 =  $\frac{\text{実車（貨物・人を運んでいる状態）走行台キロ（台・km）}}{\text{実働車走行台キロ（台・km）}} \times 100\%$

3 登録自動車とは、自動車登録ファイルに登録された自動車（軽自動車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車を除く）のこと

表4-2-22 平成25年度燃料別車種別燃料消費量（近畿運輸局管轄区域）

燃料	燃料消費量 (千kL(CNGは千m <sup>3</sup> ))	走行キロ (百万km)	キロあたり燃料消費量 (km/L(CNGはkm/m <sup>3</sup> ))
ガソリン	7,712	81,482	10.6
軽油	3,413	13,954	4.1
LPG	354	1,783	5.0
CNG	24,327	104	4.3

（国土交通省 自動車燃料消費量調査平成25年度）

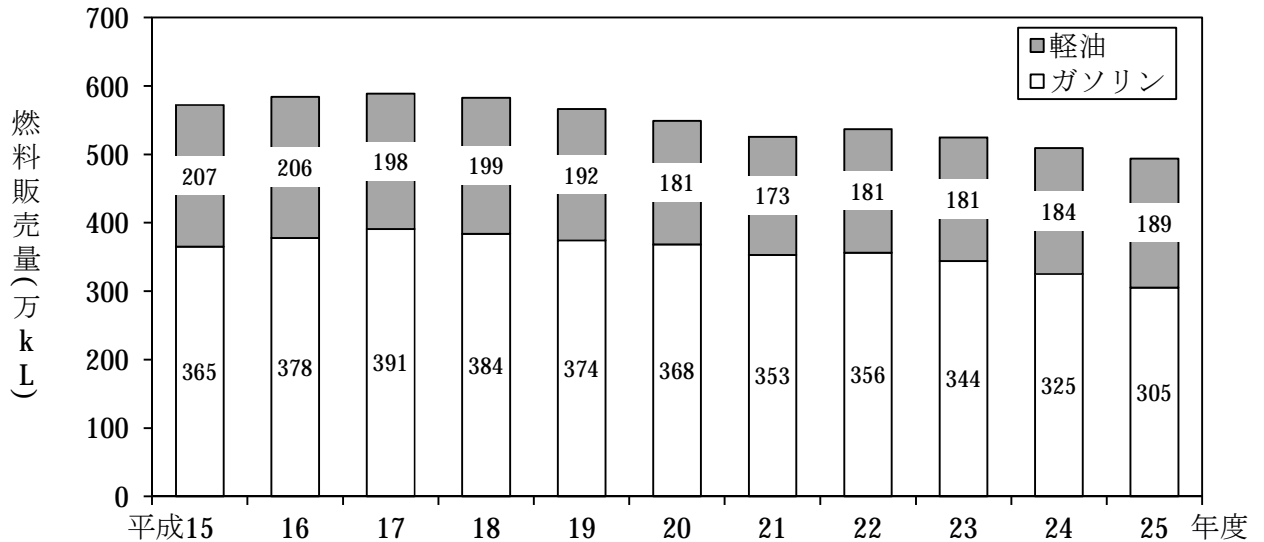
注1 LPGについては、営業用乗用車、その他LPG車の合計値

2 CNG車については合計値

(6) 燃料販売量

大阪府域における平成 25 年度の燃料販売量は、ガソリン 305 万 kL、軽油 189 万 kL、天然ガス 15,100 千 Nm<sup>3</sup> となっている。

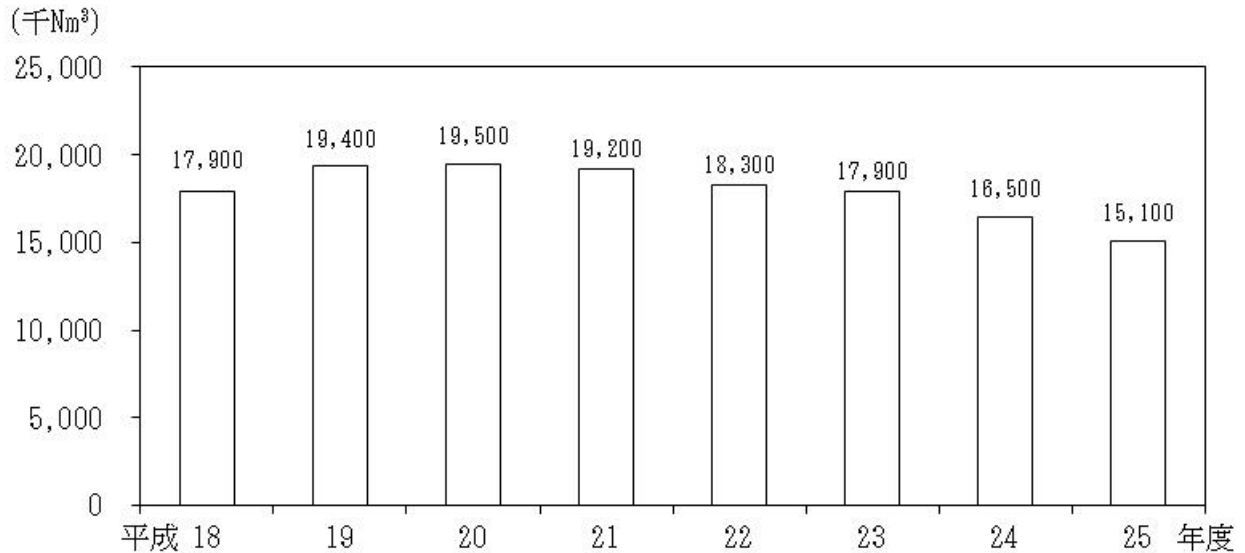
ガソリン・軽油の販売量の推移を図 4-2-9 に、天然ガスの販売量の推移を図 4-2-10 に示した。



(平成 16～24 年度：経済産業省 資源・エネルギー統計年報)

(平成 25 年度：石油連盟 都道府県別石油製品販売総括)

図 4-2-9 燃料の販売量の推移 (大阪府域)



(大阪ガス株式会社調)

図 4-2-10 自動車用燃料 (天然ガス) の販売量の推移 (大阪府域)